～こどもと女性の瞳かがやく～

けせんぬまWell-beingプラン2024　進行管理シート

（ 令和７年３月末時点 ）

令和７年８月

気　仙　沼　市

施策・取組のテーマと方針		事業№	施策・取組	担当課	ページ№
1　雇用創出					8
	1-1 企業誘致による魅力的な産業の形成	1	人口減少対策パッケージによる企業誘致の推進	産業戦略課	
		2	企業立地奨励制度	産業戦略課	9
		3	大島サテライトオフィス整備事業（企業誘致型・起業型）	産業戦略課	
	1-2 起業支援による創業の裾野拡大	4	高校生等への起業家精神の醸成	産業戦略課	10
		5	スタートアップに対する伴走支援	産業戦略課	11
		6	女性の起業支援補助金の創設	産業戦略課	
		7	市制度融資対象の拡大（起業枠の創設）	産業戦略課	12
		8	開業資金融資制度の情報発信	産業戦略課	13
		9	創造的産業復興支援補助金（起業支援枠）	産業戦略課	
	1-3 企業の生産性向上と付加価値の創出	10	賃上げに向けた生産性イノベーション構築支援事業	産業戦略課	14
		11	DX 人材育成に向けた実践研修プログラムの実施	産業戦略課	
		12	経営人材育成塾「躍進コース」の実施	産業戦略課	15
		13	移住・創業・事業承継を掛け合わせた三位一体の取組推進	産業戦略課	
		14	創造的産業復興支援補助金（新規事業展開枠）	産業戦略課	16
	1-４ 次世代を担う世代の人材育成	15	プログラミング教育等の充実	震災復興・企画課	17
	1-5 市内企業等への就職促進	16	企業ガイド Book 掲載情報の充実	震災復興・企画課，産業戦略課	
		17	企業説明会情報の一元発信	震災復興・企画課，産業戦略課	18
		18	市内企業認知度向上支援策の実施（高校進路指導教諭向け）	震災復興・企画課，産業戦略課	19
		19	夏休み！学びのジョブ体験ウィーク（学びの産官学コンソーシアム）の充実	学校教育課	
		20	宮城県 UIJ ターン就職活動・キャリア形成活動支援事業費補助金の周知強化	震災復興・企画課，産業戦略課	20
		21	女性向けスキルアッププログラムと就業支援の強化	震災復興・企画課	

<table>
<tr><th colspan="2">施策・取組のテーマと方針</th><th>事業№</th><th>施策・取組</th><th>担当課</th><th>ページ№</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>22</td><td>短時間ワーク情報の収集・発信</td><td>震災復興・企画課</td><td>21</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>23</td><td>新卒者向け移住支援（就活にかかる交通費や移転費用の補助）</td><td>震災復興・企画課</td><td>22</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>24</td><td>県内学生等向け「ふるさとワーキングホリデー」の実施</td><td>震災復興・企画課</td><td rowspan="2">23</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>25</td><td>市所有派遣職員宿舎活用による市内就職の促進（①企業での活用，②市職員確保策の一環としての活用）</td><td>震災復興・企画課，人事課</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>26</td><td>市会計年度任用職員に UIJ ターン枠設置（市内でやりたい仕事を見つけるための「とまり木」）</td><td>人事課</td><td>24</td></tr>
<tr><td colspan="6">2　就労環境の改善</td><td rowspan="7">25</td></tr>
<tr><td></td><td rowspan="5">2-1
企業の収益力と賃金の向上</td><td>再掲</td><td>【1-3 再掲】賃上げに向けた生産性イノベーション構築支援事業</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td></td><td>再掲</td><td>【1-3 再掲】DX 人材育成に向けた実践研修プログラムの実施</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td></td><td>再掲</td><td>【1-3 再掲】経営人材育成塾「躍進コース」の実施</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td></td><td>再掲</td><td>【1-3 再掲】移住・創業・事業承継を掛け合わせた三位一体の取組推進</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td></td><td>再掲</td><td>【1-3 再掲】創造的産業復興支援補助金（新規事業展開枠）</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td></td><td rowspan="2">2-2
ジェンダーギャップの解消</td><td>27</td><td>「気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト」の発足
（旧：「（仮称）ジェンダーギャップ解消推進会議」の設置）</td><td>震災復興・企画課，地域づくり推進課，産業戦略課</td></tr>
<tr><td></td><td>28</td><td>ジェンダーギャップ解消に向けた意識啓発事業等の実施</td><td>震災復興・企画課，地域づくり推進課，産業戦略課</td><td>26</td></tr>
<tr><td></td><td>2-3
多様な働き方の推進</td><td>29</td><td>副業容認による多様な働き方の推進（副・兼みやぎマッチング促進プロジェクトの推進）</td><td>震災復興・企画課</td><td rowspan="2">27</td></tr>
<tr><td></td><td>2-4
多様な働き手の活用推進</td><td>30</td><td>外国人材の各産業界での受入方法研究推進</td><td>産業戦略課，地域づくり推進課</td></tr>
</table>

施策・取組のテーマと方針		事業№	施策・取組	担当課	ページ№
	2-5 仕事と私生活の両立支援	31	就労環境改善の推進組織立ち上げ	震災復興・企画課，産業戦略課	28
		32	両立支援等推進のための企業認定制度創設と総合評価型入札への反映	震災復興・企画課，産業戦略課，財政課	
		33	認定企業に対する両立支援等助成金（厚生労働省）の申請代行料補助 （旧：両立支援等助成金（市独自）の創設）	震災復興・企画課，産業戦略課	29
		34	事業所に対する啓発講習会（①ジェンダーギャップ，採用，昇進，給与，②妊娠・出産・子育て期）の開催	震災復興・企画課，産業戦略課	30
		35	不妊治療に関する休暇制度を規定する取組の推進	震災復興・企画課，産業戦略課	31
		36	企業における福利厚生制度の充実（市における休暇制度を市内企業へ一定の基準として提示，十分な産休・育休制度，出産後の正規雇用継続，子育て中の休暇制度の充実（時間単位での有給取得・フレックス制，子どものイベント参加休暇制度等））	震災復興・企画課，産業戦略課	
3　居住環境の改善					33
	3-1 魅力的なまちづくりの推進	37	中高生のまちづくりアイデア具現化支援	地域づくり推進課，震災復興・企画課	
		38	外国人材の受入環境整備推進	産業戦略課，地域づくり推進課	34
	3-2 サード・プレイスの創出	39	官民連携まちなか再生推進事業	都市計画課	35
		40	空き家リノベーションによるサード・プレイスの創出（空き家改修支援事業補助金の拡充）	震災復興・企画課	
		41	シェアハウスの整備促進（空き家改修支援事業補助金の充実）	震災復興・企画課	36
		42	勤労青少年ホーム「サン・パル」での講座開催・サークル活動支援	産業戦略課	

施策・取組のテーマと方針		事業№	施策・取組	担当課	ページ№
	3-3 医療機能等の維持・充実	43	市立病院産婦人科常勤医の確保と分娩機能の維持	市立病院経営管理部総務課	37
		44	出産時交通費等助成事業	健康増進課	38
		45	不妊治療費等助成事業	健康増進課	
		46	産後ケアの充実	健康増進課	39
	3-4 健康寿命の延伸と社会参加の促進	47	特定健康診査受診率向上対策事業の強化（健康診査自己負担の無料化）	健康増進課	
		48	介護マンパワー確保対策事業の充実	高齢介護課	40
		49	外国人介護人材の活用促進	高齢介護課	41
		50	バス路線再編の推進やデマンド交通等の導入に向けた取組の実施	交通政策課	
		51	コミュニティカーシェアリング・自家用有償旅客運送制度導入の研究	交通政策課	42
	3-5 移住者等の受け入れ態勢強化	52	親子おためし暮らし （旧：親子お試し移住（保育園利用型））	震災復興・企画課	43
		53	空き家取得費補助金制度の創設（移住者・二地域居住者用） （旧：移住者・二地域居住者用住宅整備モデル事業）	震災復興・企画課	
		54	市街地定住促進事業補助金の創設	都市計画課	44
		55	移住者・二地域居住向け情報発信の強化	震災復興・企画課	45
		56	ふるさと回帰フェアへの出展継続	震災復興・企画課	
		57	関係人口の創出・拡大 （旧:関係人口コミュニティの創出）	震災復興・企画課	46
4　子育て環境の更なる充実					47
	4-1 子育てに関する負担軽減等	58	人口減少対策パッケージによる「３つのゼロ」の実現	学校教育課，子ども家庭課	
		59	幼・保・こども園の給食費の無償化	子ども家庭課	48
		60	学童保育の無償化	学校教育課	
		61	ファミリー・サポート・センター利用料助成の拡充とサービスの充実	子ども家庭課	49
		62	保育園・幼稚園等業務支援シ	子ども家庭課	

施策・取組のテーマと方針		事業№	施策・取組	担当課	ページ№
			ステムの導入		
		63	子ども医療費助成事業	保険年金課	50
		64	「教育パッケージ」による子ども・先生への投資	学校教育課，生涯学習課	51
		65	学校再編計画の検討・実施	学校教育課	54
		66	高等教育の修学支援新制度（国）等の周知徹底	学校教育課	55
		67	企業内・併設保育所の設置に対する支援	子ども家庭課	
		68	民間教育・保育施設への心身障害児受入支援	子ども家庭課	56
		69	病児保育（体調不良児対応型）の実施と病後児預かりサービス開始を目指した取組の実施	子ども家庭課	57
		70	更なる負担軽減等を目指した取組の実施（第一子保育料の減免や学童保育支援員の処遇改善）	学校教育課，子ども家庭課	
	4-2 子育て情報の発信・コミュニティの創出等	71	公式子育て情報サイト「ぽけっと」の充実	子ども家庭課	58
		72	子どもの居場所づくり推進事業（子ども食堂などの運営支援）	子ども家庭課，学校教育課，社会福祉課	59
		73	子育て応援イベントの実施/子育て応援認証店制度の創設	子ども家庭課	
		74	多様な交流と遊びの場（屋内外の大型公園）の創出を目指した取組の実施	都市計画課，子ども家庭課	60
	4-3 住宅確保のための支援	75	空き家取得費補助金制度の創設（子育て世帯向け）	震災復興・企画課	61
		再掲	【3-5 再掲】市街地定住促進事業補助金の創設	都市計画課	
5　移住・定住の促進					62
	5-1 市内企業等への就職促進	再掲	【1-5 再掲】企業ガイド Book 掲載情報の充実	震災復興・企画課，産業戦略課	
		再掲	【1-5 再掲】企業説明会情報の一元発信	震災復興・企画課，産業戦略課	
		再掲	【1-5 再掲】市内企業認知度向上支援策の実施（高校進路指導教諭向け）	震災復興・企画課，産業戦略課	
		再掲	【1-5 再掲】夏休み！学びのジョブ体験ウィーク（学びの産官学コンソーシアム）の充	学校教育課	

施策・取組のテーマと方針		事業№	施策・取組	担当課	ページ№
			実		
		再掲	【1-5 再掲】女性向けスキルアッププログラムと就業支援の強化	震災復興・企画課	62
		再掲	【1-5 再掲】短時間ワーク情報の収集・発信	震災復興・企画課，産業戦略課	
		再掲	【1-5 再掲】宮城県 UIJ ターン就職活動・キャリア形成活動支援事業費補助金の周知強化	震災復興・企画課，産業戦略課	63
		再掲	【1-5 再掲】新卒者向け移住支援（就活にかかる交通費や移転費用の補助）	震災復興・企画課	
		再掲	【1-5 再掲】県内学生等向け「ふるさとワーキングホリデー」の実施	震災復興・企画課	
		再掲	【1-5 再掲】市所有派遣職員宿舎活用による市内就職の促進（①企業での活用，②市職員確保策の一環としての活用）	震災復興・企画課，人事課	
		再掲	【1-5 再掲】市会計年度任用職員に UIJ ターン枠設置（市内でやりたい仕事を見つけるための「とまり木」）	人事課	
	5-2 移住者等の受け入れ態勢強化・サード・プレイスの創出	再掲	【3-5 再掲】親子おためし暮らし （旧：親子お試し移住（保育園利用型））	震災復興・企画課	
		再掲	【3-5 再掲】空き家取得費補助金制度の創設（移住者・二地域居住者用） （旧：移住者・二地域居住者用住宅整備モデル事業）	震災復興・企画課	
		再掲	【3-5 再掲】市街地定住促進事業補助金の創設	都市計画課	
		再掲	【3-5 再掲】移住者・二地域居住向け情報発信の強化	震災復興・企画課	
		再掲	【3-5 再掲】ふるさと回帰フェアへの出展継続	震災復興・企画課	
		再掲	【3-5 再掲】関係人口の創出・拡大 （旧：関係人口コミュニティの創出）	震災復興・企画課	

施策・取組のテーマと方針		事業№	施策・取組	担当課	ページ№
		再掲	【3-2 再掲】シェアハウスの整備促進（空き家改修支援事業補助金の充実）	震災復興・企画課	
		再掲	【3-2 再掲】官民連携まちなか再生推進事業	都市計画課	64
		再掲	【3-2 再掲】空き家リノベーションによるサード・プレイスの創出（空き家改修支援事業補助金の拡充）	震災復興・企画課	
		再掲	【3-2 再掲】勤労青少年ホーム「サン・パル」での講座開催・サークル活動支援	産業戦略課	

成果指標の状況

テーマ	指標	令和5年度	令和6年度
雇用創出	大卒者向け合同企業説明会への参加者数	31人 雇用創造協議会主催イベント（オンライン含む）	30人 雇用創造協議会主催イベント（オンライン含む）
	高校新卒就職者のハローワーク気仙沼管内就職率	29.8% ハローワーク気仙沼R6.5月末時点調査において 【管内就職】39人/求職者数131人	28.3% ハローワーク気仙沼R7.5月末時点調査において 【管内就職】34人/求職者数120人
就労環境の改善	市内企業の年間平均休日数	103日 企業ガイドブック2023掲載企業	105日 企業ガイドブック2024掲載企業
	両立支援等推進のための企業認定数	ー（R6年以降より計測）	ー（R7年以降より計測）
居住環境の改善	「将来，気仙沼市に帰郷・移住したい」と思う高校生の割合	19.8% R5年度「地方創生に関するアンケート」において 【帰郷・定住したい】67人/339人	31.7% R6年度「市民の暮らしやすさ（Well-being）に関するアンケート」において 【帰郷・定住したい】26人/82人
	「気仙沼は（居住環境を総合的に勘案して）住みやすいまち」と思う人の割合（10段階評価で6以上の評価をした人の割合）	37.4% R5年度「地方創生に関するアンケート」において 【6以上の評価】272人/727人	44.4% R6年度「市民の暮らしやすさ（Well-being）に関するアンケート」において 【6以上の評価】189人/426人
子育て環境の更なる充実	気仙沼市を「子育てしやすいまち」と思う人の割合（10段階評価で6以上の評価をした人の割合）	22.8% R5年度「地方創生に関するアンケート」において 【6以上の評価】56人/245人	45.5% R6年度「市民の暮らしやすさ（Well-being）に関するアンケート」において 【6以上の評価】86人/189人
	子育て応援認証店数	ー（R6年以降より計測）	55店
移住・定住の促進	お試し移住参加者（世帯）アンケートで「実際に気仙沼に移住する気持ちがある」と回答した人の割合	50.0% 移住・定住支援センターMINATO「お試し移住参加者へのアンケート」において 【必ず暮らす・おそらく暮らす】21人/42名	43.4% 移住・定住支援センターMINATO「お試し移住参加者へのアンケート」において 【必ず暮らす・おそらく暮らす】20人/46名
	移住者数／二拠点居住者数	40人／3人 移住・定住支援センターMINATO年間報告書より	33人／0人 移住・定住支援センターMINATO年間報告書より

１　雇用創出

“新産業進出”×“新ビジネス創出”×“既存産業成長”で『気仙沼で働きたい』を創り出す

【課題と論点】

・若い世代が魅力に感じる雇用を生み出せておらず，市内で希望する業種が見つけにくい（Ｕターン等の減少）

・内需の低下や物価高,人手不足などの影響により,新たな事業展開への意欲がもちにくく，ＥＣサイトの活用などによる販路拡大の取組も不十分なため，稼ぐ力が弱まっている

・産後などの再就職時に希望する仕事が見つけにくい

【解決策の方向性】

企業誘致や新規事業に積極的に取り組むことで新たな産業を形成し雇用を生み出す。

また，付加価値の創出や生産性向上を実現し，既存企業の活力を取り戻し強化することで「気仙沼で働きたい」を創り出す。

更には，女性の個性と能力が発揮され，自己実現や活躍できる職場環境を整えることにより，人材獲得の機会を確保する。

１－１（施策・取組）　企業誘致による魅力的な産業の形成

<table>
<tr><th colspan="6">新たなビジネスを呼び込む 10 億円の投資枠！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業№</td><td>1</td><td>事業名</td><td colspan="2">人口減少対策パッケージによる企業誘致の推進</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">産業振興及び新たな雇用の場の創出を図るため，企業誘致を強力に推し進める。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">・移転元地内に点在する民地を取得し，土地の連担性を高めることで利便性向上を図った。
・他地域よりアドバンテージのある誘致支援制度等を検討した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">・企業訪問した事業者から聞き取った情報を基に，地下水に関するボーリング調査を実施する。
・他地域よりアドバンテージのある誘致支援制度等の創設を検討する。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">・他地域よりアドバンテージのある誘致支援制度等の創設を検討する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="8">地域社会へ大きく貢献！働く場を創る企業を応援します！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>2</td><td>事業名</td><td colspan="4">企業立地奨励制度</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="3">市</td><td>担当課</td><td colspan="2">産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="6">企業の育成と誘致に必要な奨励措置等を講ずることにより，産業の振興地元雇用の拡大を図ることを目的に，所定の要件を満たした事業所に対し，奨励金（補助金）を交付する。
１　立地奨励金
令和５年度分の固定資産税相当額を交付
２　雇用奨励金
営業開始日後１年を経過した日から起算して３年間において引き続き１年以上雇用している地元従業員の人数に 20 万円を乗じて得た額
３　用地取得補助金
立地に係る土地のうち事業所の敷地である土地の取得価格に 25/100 を乗じて得た額（限度額１億円）
４　緑化推進補助金
緑化に要した経費に 30/100 を乗じて得た額（限度額 200 万円）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td colspan="2">令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="6">立地奨励金６件，雇用奨励金２件の計８件を交付決定し，企業誘致推進や地域産業の振興及び地元雇用の維持・拡大に寄与した。</td></tr>
<tr><td colspan="2">令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">奨励金（補助金）の交付をインセンティブとし，企業誘致推進や地域産業の振興及び地元雇用の維持・拡大を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="2">令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">奨励金（補助金）の交付をインセンティブとし，企業誘致推進や地域産業の振興及び地元雇用の維持・拡大を図る。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="8">自然豊かな「気仙沼大島」に新たなワークプレイスが誕生！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>3</td><td>事業名</td><td colspan="4">大島サテライトオフィス整備事業（企業誘致型・起業型）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="3">市</td><td>担当課</td><td colspan="2">産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="6">令和５年３月に閉校した旧大島中学校校舎２階をオフィス仕様に改修し，ICT 企業及び創業者の事業拠点として令和６年４月に開所した IT ベース大島アスナロウ荘に入居する事業者の誘致を推進する。
【整備内容】
オフィス６室，シェアオフィス（席貸し）16 席，コワーキングスペース２室，セミナールーム１室，ミーティングルーム３室等</td></tr>
</table>

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		実施	推進	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	オフィス４室，シェアオフィス（席貸し）１席の入居契約を結び，41 名がコワーキングスペースを利用登録した。 引き続き入居事業者の誘致を推進する。		
	令和７年度計画（取組内容）	企業訪問や宮城県が出展する首都圏 IT 展示会へ参画しながら，首都圏企業等のサテライトオフィス誘致活動を推進する。		
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施		

１－２（施策・取組）　起業支援による創業の裾野拡大

自らが主役に！アントレプレナーシップ醸成と起業への挑戦をサポートします！					
事業№	4	事業名	高校生等への起業家精神の醸成		
実施主体		市		担当課	産業戦略課
事業内容		経営者や起業家等と市内高校生等との接点を作ることにより，起業家精神を醸成し，産業の振興及び多様化を推進する。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	検討	実施	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	雇用創造協議会の主催により，本吉響高校及び気仙沼向洋高校において，社会人講話（出前講座）を開催し，市内で勤務している方のほか，市内で起業した方からの講話も行うことにより，高校生に対し，起業について知る機会を提供した。 学びの産官学コンソーシアムが実施する「公営塾ナミカゼ」「ジョブ体験ウィーク」等の事業を通じ，起業に関することを学ぶ機会を提供した。			
	令和７年度計画（取組内容）	令和６年度の実施状況及び高校生等の意見を踏まえ，より効果的な方策を検討する。			
	令和８年度計画（取組内容）	令和７年度に引き続き，より効果的な施策を検討するとともに，インキュベーション拠点の整備に向けた準備作業を行う。			

<table>
<tr><td>事業No.</td><td>5</td><td>事業名</td><td colspan="3">スタートアップに対する伴走支援</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">起業に関するワンストップ相談窓口を設置し，相談者の相談内容やステージに応じた支援を可能とするため，市内の創業支援を行っている支援機関と連携した伴走支援等を行うことで産業振興を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">・12 者の起業に関する相談を受け付けた。
・創造的産業復興支援事業費補助金の第１回公募（7/8～8/8 受付）では，１者，第２回（1/15～2/21 受付）では２者の起業を行う事業者に対し交付決定した。
・気仙沼ビジネスサポートセンター（気仙沼ビズ）において，市内で起業しようと考えている者に対し，伴走支援を行った。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">・引き続き起業に関する相談を受け付け，市内の創業支援を行っている支援機関と連携して支援を行う。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">引き続き起業に関する相談を受け付け，市内の創業支援を行っている支援機関と連携して支援を行うとともに，産業パッケージによるインキュベーション拠点の整備に向けた準備作業を行う。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="6">女性の起業という選択肢，全力で応援します！</td></tr>
<tr><td>事業No.</td><td>6</td><td>事業名</td><td colspan="3">女性の起業支援補助金の創設</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">市内における女性の創業を支援することで，女性の社会進出を促し，女性の UIJ ターンの促進・定着を図る。
【対象者】
市内において産業として新規分野又は地域課題解決に資する起業をする女性
【補助率・限度額】
補助率：3/4 以内，限度額：50 万円～200 万円</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
</table>

進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	創造的産業復興支援事業費補助金の一つの枠として，女性の創業支援に特化した「女性起業支援枠」を創設し，第１回公募（7/8～8/8 受付）においては２者から応募があり１者を採択し，第２回公募（1/15～2/21 受付）においては，３者から応募があり２者を採択した。
	令和７年度計画（取組内容）	創造的産業復興支援事業費補助金の一つの枠として，引き続き公募し，女性の創業を支援する。
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施

地域の未来を創造する起業家をバックアップ！					
事業№	7	事業名	市制度融資対象の拡大（起業枠の創設）		
実施主体		市	担当課	産業戦略課	
事業内容		市中小企業振興資金に，新たに起業者を対象とした融資枠を創設する。 （制度内容（融資限度額，対象者等）は検討中） 【参考】現行の中小企業振興資金の制度概要 融資限度額：20，000 千円 資金使途：運転資金，設備資金，運転･設備併用資金 返済期間：７年以内（運転，運転･設備併用）又は 10 年以内（設備） 対象者:市内で事業を１年以上継続して営んでいる法人又は個人で，市税等に滞納がない者（業種等に制限あり）			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	見送り	―	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	制度のあり方について，庁内で検討を行った。 （日本政策金融公庫や宮城県等において同様の融資制度があることから，これらとの整合性・すみ分け等の整理が必要）			
	令和７年度計画（取組内容）	制度のあり方について具体的に検討した結果，起業者支援として有用な制度設計が難しいことから，創業支援枠の創設は見送りとする。			
	令和８年度計画（取組内容）	―			

<table>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>8</td><td>事業名</td><td colspan="3">開業資金融資制度の情報発信</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td colspan="2">産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="5">日本政策金融公庫の創業融資制度や宮城県スタートアップ創出促進資金等の既存制度，市制度融資において創設を検討している起業枠等について，さまざまな媒体を活用して，制度を広く周知する。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検討</td><td colspan="2">実施</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">各種制度の周知広報について，融資対象となる方々に幅広く情報を届けるため，どのような手法が望ましいか検討を行った。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">各機関と連携して，チラシの配架や市広報への情報掲載を検討し，実施する。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">引き続き様々な媒体を通して情報発信を行っていく。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>9</td><td>事業名</td><td colspan="3">創造的産業復興支援補助金（起業支援枠）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td colspan="2">産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="5">市内における起業を支援することで，地方創生に向けた産業の振興を図るとともに，雇用の場を創出する。
【対象者】
市内において産業として新規分野又は地域課題の解決に資する起業をする者
【補助率・限度額】
補助率：1/2 以内，限度額：50 万円～200 万円</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="1">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">第１回公募（7/8～8/8 受付）においては，「起業支援枠」への応募はなかったが，女性の起業支援に特化した「女性起業支援枠」へは２者の応募があり，１者を採択し，第２回公募（1/15～2/21 受付）においては「起業支援枠」へ１者，「女性起業支援枠」へ３者の応募があり，うち「女性起業支援枠」２者を採択した。</td></tr>
</table>

	令和７年度計画（取組内容）	引き続き公募を行い，地方創生に向けた産業の振興を図るとともに，雇用の場を創出する。
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施

１－３（施策・取組）　企業の生産性向上と付加価値の創出

地元企業の持続的な発展・成長のため新たなチャレンジを応援します！					
事業No.	10	事業名	賃上げに向けた生産性イノベーション構築支援事業		
実施主体		市		担当課	産業戦略課
事業内容		生産性向上の有効な方策の一つとしてデジタルリテラシーの向上等 LDX の取組があることから，「DX 人材育成に向けた実践研修プログラムの実施（事業 No.11）」とも連携のうえ，本地域の特性に応じた生産性向上に有効な方策に係る研修プログラム等を実施する。		
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	検討・実施	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	「DX 課題解決型実践プログラム」の受講者等から生産性向上に係る課題等をヒアリングした。			
	令和７年度計画（取組内容）	生産性向上に効果的な生成ＡＩの活用に関するセミナー等を開催する。			
	令和８年度計画（取組内容）	・生成ＡＩの活用に関するセミナー等を開催する。 ・生産性向上を目的とした設備投資に対して補助する独自制度の創設を検討する。			

事業No.	11	事業名	DX 人材育成に向けた実践研修プログラムの実施		
実施主体		市		担当課	産業戦略課
事業内容		ＤＸ（デジタル・トランスフォーメーション）を推進する基盤づくり（デジタルリテラシーの向上等）を行うことで，近年，急速に進展するデジタル化などの変化を地方に取り込み，地域産業の活性化を図る。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	

進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	・「DX 課題解決型実践プログラム」の募集を行い，７社（11 名）が参加。 ・９月から２月までの期間に 11 回の研修を実施した。
	令和７年度計画（取組内容）	引き続き DX 研修プログラムを実施し，市内事業者のデジタル化を推進する。
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施

事業No.	12	事業名	経営人材育成塾「躍進コース」の実施	
実施主体		市	担当課	産業戦略課
事業内容		市場環境の変化や技術革新などに対応し，事業変革を目指す市内の経営者の育成を目的として，平成 29 年度から実施している「気仙沼経営人材育成塾」に，新たに「躍進コース」を創設し，本市経済を牽引する企業で事業拡大を目指す経営者を集中的に支援する事業を実施する。		
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		実施	推進	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	令和６年９月～令和７年１月にかけて，「躍進コース」を開催。 ３社が受講し，幹部人材育成，企業の成長戦略の策定，新規事業の推進にかかるマーケティング戦略の構築等に取り組んだ。		
	令和７年度計画（取組内容）	令和７年８月から約半年，「躍進コース」を実施する。受講生は３社の予定。		
	令和８年度計画（取組内容）	市内の経営者のニーズを見極めながら，開催するプログラム内容を検討していく。		

事業No.	13	事業名	移住・創業・事業承継を掛け合わせた三位一体の取組推進	
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	産業戦略課
事業内容		市外･県外の方の移住を伴う市内創業や事業承継の機会創出を図るため，首都圏において本市の創業支援や事業承継制度等を紹介する取組を実施する。 【実施主体：市（産業戦略課）】		

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		検討	検討	実施
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	創造的産業復興支援事業費補助金のチラシをみやぎ移住サポートセンターやインキュベーション施設に設置した。		
	令和７年度計画（取組内容）	都市部のインキュベーション施設などにおいて，創業支援の制度を紹介する取組を実施する。 また，「移住」×「継承」に向けたマッチング体制の構築を図るため関係機関と協議を行う。		
	令和８年度計画（取組内容）	都市部のインキュベーション施設などにおいて，創業支援の制度を紹介する取組を実施する。 また，「移住」×「継承」マッチング支援を実施する。		

事業No.	14	事業名	創造的産業復興支援補助金（新規事業展開枠）		
実施主体		市		担当課	産業戦略課
事業内容		市内において，新たな事業展開を行う事業者を支援することで，地方創生に向けた産業の振興を図るとともに，雇用の場を創出する。 【対象者】 市内において産業として新規性及び持続可能性を有し，地域資源等を活用する事業，又は地域課題の解決を伴う事業を行う者 【補助率・限度額】 補助率 1/2 以内，限度額：100 万円～1，000 万円			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	第１回公募（7/8～8/8 受付）において，２者の応募があり，１者を採択し，第２回公募（1/15～2/21 受付）においては７者の応募があり，５者を採択した。			
	令和７年度計画（取組内容）	引き続き公募を行い，地方創生に向けた産業の振興を図るとともに，雇用の場を創出する。			
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施			

１－４（施策・取組）　次世代を担う世代の人材育成

<table>
<tr><th colspan="6">先端ＩＴ人材が育つまちに！プログラミングを学ぶ環境を整えます！
（旧：先端ＩＴ人材が育つまちに！新たなプログラミングスクールの開校！）</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>15</td><td>事業名</td><td colspan="2">プログラミング教育等の充実</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">主に小中学生を対象としたプログラミングスクールの設置・運営に関する補助制度を整備し，デジタル技術を用いた社会変革に対応できる人材の育成を図る。
また，生徒の保護者に対し，スクール授業料を助成することで経済的負担を軽減し，子どもたちの学習意欲，個性や才能を伸ばす機会を創出する。
【対象者】
市内のプログラミングスクール及び小中学校に通う児童生徒
【支援内容】
・プログラミングスクールの設置費用及び運営費用に対する補助金
・月額授業料の助成</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検討</td><td>実施</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">支援内容を検討し，既存のスクール運営者等と意見交換を実施した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">支援内容を確定し，庁内合意の上，９月議会で予算措置を行う。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">継続実施</td></tr>
</table>

１－５（施策・取組）　市内企業等への就職促進

<table>
<tr><th colspan="6">地元企業のこと（仕事内容，給与，福利厚生，年間休日日数等）が詳しく分かる！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>16</td><td>事業名</td><td colspan="2">企業ガイドBook掲載情報の充実</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課，産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">市内企業における人材確保（学生・生徒等の市内就職）を推進するとともに，市内企業の就労環境を改善するため，市内企業の事業内容や賃金・雇用条件等を比較検討できる『企業ガイドブック』を作成し，市内の高校をはじめ，県内の高校・大学・専門学校などに広く配布する。
【実施主体：気仙沼JOB BASE，宮城県気仙沼地方振興事務所，気仙沼市（震災復興・企画課，産業戦略課）】</td></tr>
</table>

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		実施	推進	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	７月に，気仙沼市地域雇用創造協議会と宮城県気仙沼地方振興事務所の共同により，本市及び南三陸町内の事業所 89 社の情報を掲載した『企業ガイドブック』2，500 部を作成。市内の高校３年生全員をはじめ，市内・県内の高校・大学・専門学校に広く配布し，市内企業への就職を推進した。 また，「二十歳を祝う会」（旧成人式）等で 1，000 部追加作成し配布した。 令和６年度より，各種手当，昇給，賞与，福利厚生等の情報の充実を図った。 気仙沼市地域雇用創造協議会については，令和６年度をもって解散したことから，令和７年度より，事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」で本事業を引き継ぐこととした。		
	令和７年度計画（取組内容）	昨年度と同様７月に，気仙沼 JOB BASE と宮城県気仙沼地方振興事務所の共同により，本市及び南三陸町内の事業所 96 社の情報を掲載した『企業ガイドブック』2，500 部を作成。 市内の高校３年生全員をはじめ，市内・県内の高校・大学・専門学校のほか，「二十歳を祝う会」（旧成人式）など広く配布し，市内企業への就職を推進する。		
	令和８年度計画（取組内容）	引き続き『企業ガイドブック』を作成し，うぇるびん認定企業等の紹介のほか，給与額や福利厚生，休日日数等を掲載することにより，市内企業の就労環境の改善を促すとともに，新卒者の市内企業への就職促進を図る。		

企業説明会の情報をイッキ見！ここを見ればまとめて分かる！

事業No.	17	事業名	企業説明会情報の一元発信	
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	震災復興・企画課，産業戦略課
事業内容		市内で開催される合同企業説明会等の開催情報を一元的に収集し，市内・県外の求職者等に対し，広く発信する。 【実施主体：気仙沼 JOB BASE，気仙沼市（震災復興・企画課，産業戦略課），協力：ハローワーク気仙沼，みやぎしごとサポートセンター等】		

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		検討	実施	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	関係機関等が開催する合同企業説明会やセミナー等の情報を把握するため，関係機関とともに，定期的に情報共有する方法を試行した。		
	令和７年度計画（取組内容）	関係機関から集めた情報を集約し，求職者等に対して有益な情報を確実に発信する手法について検討し，実施する。		
	令和８年度計画（取組内容）	気仙沼 JOB BASE 公式サイトにて，求職者に対して市内企業の就職説明会情報等の発信を行う。		

<table>
<tr><th colspan="6">先生は地元企業のスポークスマン！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>18</td><td>事業名</td><td colspan="2">市内企業認知度向上支援策の実施
（高校進路指導教諭向け）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課，産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">市内高校の進路指導教諭を対象とした市内企業の見学会や，市内高校での社会人による出前講座を実施することにより，市内高校の生徒や教諭に対し市内企業の認知度を向上させる。
【実施主体：気仙沼 JOB BASE，気仙沼市（震災復興・企画課，産業戦略課），
協力：宮城県気仙沼地方振興事務所，ハローワーク気仙沼】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検討</td><td>実施</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">気仙沼市地域雇用創造協議会の主催により，本吉響高校及び気仙沼向洋高校において，社会人講話（出前講座）を開催した。
令和７年度に向けて，高校進路指導教諭に対し，より市内企業の認知度を向上させるための手法について検討した。
気仙沼市地域雇用創造協議会については，令和６年度をもって解散したことから，令和７年度より，事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」で本事業を引き継ぐこととした。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">気仙沼 JOB BASE の主催により，本吉響高校及び気仙沼向洋高校において，社会人講話（出前講座）を開催することとしている。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">継続実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="6">地元企業に潜入せよ！ミッションをクリアしたとき，新たな気づきが必ずある！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>19</td><td>事業名</td><td colspan="2">夏休み！学びのジョブ体験ウィーク
（学びの産官学コンソーシアム）の充実</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>学校教育課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">高校生が，夏休み期間中に２日程度地元の企業で実践的な職場体験を行う。企業から与えられた課題の解決等に取り組む。
【実施主体：気仙沼学びの産官学コンソーシアム】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="1">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">令和６年度より，協力企業の業種を増やして，参加生徒が将来の選択肢を広げられる体験ができるようにした。
・参加企業　17 社
・参加生徒　のべ 35 人（実人数　33 人）</td></tr>
</table>

	令和７年度計画 （取組内容）	・参加企業　15 社 ・参加生徒　30 人 ・７月下旬から８月中旬実施予定
	令和８年度計画 （取組内容）	継続実施

宮城県の移住就職支援！（企業説明会やインターンシップへの参加交通費や宿泊費の補助）					
事業No.	20	事業名	宮城県 UIJ ターン就職活動・キャリア形成活動支援事業費補助金の周知強化		
実施主体		民間又はクロスセクター		担当課	震災復興・企画課，産業戦略課
事業内容		県で実施している「宮城県学生ＵＩＪターン就職活動・キャリア形成活動支援事業費補助金」について広く周知を図る。 【補助金概要】 県外に在住する学生の方及び既卒３年以内の方が，県内の企業へ就職活動又はキャリア形成活動を行う際の移動にかかる交通費や宿泊費を補助するもの。 【実施主体：宮城県・市（震災復興・企画課，産業戦略課）・気仙沼 JOB BASE】			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	気仙沼市地域雇用創造協議会において，参画企業及び窓口での周知を行った。 気仙沼市地域雇用創造協議会については，令和６年度をもって解散したことから，令和７年度より，事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」で本事業を引き継ぐこととした。			
	令和７年度計画 （取組内容）	気仙沼 JOB BASE において，市内企業及び窓口での周知を行う。			
	令和８年度計画 （取組内容）	継続実施			

「女性の自己実現」を応援します！					
事業No.	21	事業名	女性向けスキルアッププログラムと就業支援の強化		
実施主体		民間又はクロスセクター		担当課	震災復興・企画課

<table>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="3">地域の女性がそれぞれのライフスタイルに応じ，持続的に就労できる環境の構築を目指し，必要なスキルの習得に向けた講座の実施やスキルを活かした新たな仕事への挑戦をサポートするプログラムなどを実施する。
【実施主体：市（震災復興・企画課）・NPO 法人ウィメンズアイ・株式会社 LIFULL】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="3">・「デジタルカレッジ UP」（R6.5/25～9/1）の開催
第１期：令和６年５月 25 日～令和６年９月１日（30 名受講）
第２期：令和６年 12 月 15 日～令和７年３月 23 日（27 名受講）
Excel のスキル習得を中心としたオンライン講座及びテキストコミュニケーション能力の習得に向けた対面講座の実施のほか，定期的な学習会や個別キャリア相談を実施した。
・「テレワーカー育成講座」の開催
令和６年９月 15 日～令和７年２月 22 日（17 名受講）
テレワークにより時間や場所に捉われない自分の生活に合わせた働き方に挑戦するための講座を実施した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">講座の継続実施（内容検討中）及び令和６年度受講生の個別伴走支援</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">講座の継続実施（内容検討中）及び講座卒業生への就業支援</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="6">「短い時間で働きたい」「副業として働きたい」に応える求人情報を集めます！</td></tr>
<tr><td>事業No.</td><td>22</td><td>事業名</td><td colspan="3">短時間ワーク情報の収集・発信</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">宮城県が「副・兼みやぎマッチング促進プロジェクト」の事業として設置した県内企業と副業・兼業人材を結び付けるマッチングサイト「ダブルワークみやぎ」を活用し，市内の企業と求職者のマッチングを促進する。
令和７年度に開設する「気仙沼 ＪＯＢ ＢＡＳＥ」において，市内企業のニーズを調査・収集し，同サイトの活用を促すとともに，市内の求職者へ向けて情報発信を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検討</td><td colspan="2">実施</td><td>推進</td></tr>
</table>

進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	市内における短時間ワークの動向を把握し，情報を収集するため，事業の方向性について検討した。
	令和７年度計画 （取組内容）	「気仙沼　ＪＯＢ　ＢＡＳＥ」において，関係機関から集めた情報を集約するとともに，ニーズのある市内企業に対し「ダブルワークみやぎ」の活用を促す。
	令和８年度計画 （取組内容）	「気仙沼　ＪＯＢ　ＢＡＳＥ」において，継続的に関係機関から集めた情報を集約するとともに，ニーズのある市内企業に対し「ダブルワークみやぎ」の活用を促す。

気仙沼に移住・就業する新卒者を応援します！					
事業No.	23	事業名	新卒者向け移住支援 （就活にかかる交通費や移転費用の補助）		
実施主体		市	担当課	震災復興・企画課	
事業内容		東京圏から気仙沼市へ移住する新卒者を応援するため，東京圏にある大学又は大学院を卒業・修了後に，本市に移住し宮城県内企業へ就職する場合，就職活動等に要した交通費及び移住に係る移転費の一部を補助する。 【対象経費・支援金額】 ・宮城県内企業への就職活動等に要した１回分の往復交通費。 （補助率：１／２，上限 19，710 円） ・気仙沼市への移転に要した費用。（補助率：10/10，上限 81，500 円） ※令和７年度より移転費支援を拡充。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	10 月より事業開始（申請受付）。交付件数０件。 東京圏にある大学の卒業年度の学生で，本市に移住し宮城県内企業へ就職する場合，令和６年６月１日以降の県内企業への面接試験に要した交通費の１／２の額を補助。（上限 19，710 円）			
	令和７年度計画 （取組内容）	令和７年度より，実際に本市に移住する際の移転費についても補助を拡充し，継続して実施。			
	令和８年度計画 （取組内容）	国の予算内容に応じて事業内容決定となるため，現時点での詳細は未定。			

<table>
<tr><th colspan="6">ふるさと回帰意欲を高めます！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>24</td><td>事業名</td><td colspan="2">県内学生等向け「ふるさとワーキングホリデー」の実施</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">従来の制度では，県外在住者に限定されていた「ふるさとワーキングホリデー」について，県内のＵターン候補者（気仙沼出身の仙台の大学生など）向けに，県内版ワーキングホリデー「おかえりワーホリ」として，同様の企画を行うことで，ふるさと回帰欲求の向上を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">・令和６年度から，地域おこし協力隊事業を活用して実施し，参加者募集及び受入れ体制の整備を行った。
・「おかえりワーホリ」専用の WEB ページを作成し，参加者の募集を行った結果，１名の参加があった。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">仙台等，県内在住のＵターン候補者向けにイベントを開催するなど，積極的に周知を行い，参加者の募集を図る。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">仙台や市内でのイベントを通し，「おかえりワーホリ」の更なる周知と参加者の募集を図る。
地域おこし協力隊の任期中（令和９年５月まで）は継続実施予定。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="6">家，用意します。気仙沼で安定した暮らしをスタート！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>25</td><td>事業名</td><td colspan="2">市所有派遣職員宿舎活用による市内就職の促進（①企業での活用，②市職員確保策の一環としての活用）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課，人事課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">派遣職員用宿舎として平成 25 年に整備した古町派遣職員宿舎について，派遣職員の減少に伴い，空きが生じていることから，市内への就職者や市の新規採用職員の経済的負担を軽減し，よりよい人材を確保するために活用する。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
</table>

進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	＜震災復興・企画課分＞ 令和６年４月 10 日から募集を開始し，２社から申し込みがあり，４戸（全 14 戸中）の決定を行い，うち１戸が入居開始した。 ＜人事課分＞ 新規採用試験の受験案内に宿舎の概要を記載し，周知を図ったところ，年度途中採用の２名が入居した。 また，見学希望者への対応ができるよう環境整備を行った。
	令和７年度計画 （取組内容）	＜震災復興・企画課分＞ 引き続き空き物件の申請受付を行う。 ＜人事課分＞ 新規採用職員２名が入居した。 引き続き，新規採用試験の受験案内や説明会の場を活用して周知を図るとともに，見学希望者への対応を随時行う。
	令和８年度計画 （取組内容）	＜震災復興・企画課分＞ 引き続き空き物件の申請受付を行う。 ＜人事課分＞ 新規採用試験の受験案内や説明会の場を活用して周知を図るとともに，見学希望者や入居者への対応を行う。

事業№	26	事業名	市会計年度任用職員にUIJターン枠設置 （市内でやりたい仕事を見つけるための「とまり木」）		
実施主体		市		担当課	人事課
事業内容		Ｕ・Ｉ・Ｊターン者が市内でやりたい仕事を見つけるまでの間，市の会計年度任用職員として任用することもできるよう採用枠を設ける。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	令和７年度当初採用に向け令和６年 12 月から募集を始め，１名の採用につながった。			
	令和７年度計画 （取組内容）	関連団体等と連携して周知を図り，採用獲得に努める。			
	令和８年度計画 （取組内容）	過年度の取組による実績と効果を踏まえ，事業のあり方を検討する。			

２　就労環境の改善

満足な条件と多様な選択肢で「自分らしく働ける社会」を創り出す

【課題と論点】

・県内で比較しても平均賃金が低く，収入が生活コストに見合っておらず，都市部との賃金格差も拡がっている
・ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業が少なく，仕事と子育て等の両立支援が不足しているほか，休日数などの労働条件の整備が不十分
・固定的な男女の役割分担意識による「ジェンダーギャップ」の解消も不十分であり，男女それぞれの活躍の範囲が限定され，企業自身も人材獲得の機会を逸している

【解決策の方向性】

企業と働く人は，協調して生産性の向上に努めつつ，「仕事と育児・介護等との両立」，「ワーク・ライフ・バランス」「女性と若者の活躍の場の拡大」の実現に向けた取組を推進し，気仙沼に住む人々が就労により経済的に自立し，かつ多様な働き方・生き方が選択できる地域社会の構築を目指す。

２－１（施策・取組）　企業の収益力と賃金の向上【1-3 再掲】※P14～16 参照

企業の成長と労働条件の改善の好循環を生み出す！	
事業名	賃上げに向けた生産性イノベーション構築支援事業
	DX 人材育成に向けた実践研修プログラムの実施
	経営人材育成塾「躍進コース」の実施
	移住・創業・事業承継を掛け合わせた三位一体の取組推進
	創造的産業復興支援補助金（新規事業展開枠）

２－２（施策・取組）　ジェンダーギャップの解消

性別間の格差をなくし多様性を高め，経済・社会の発展に！					
事業No.	27	事業名	「気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト」の発足 （旧：「（仮称）ジェンダーギャップ解消推進会議」の設置）		
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	震災復興・企画課，地域づくり推進課，産業戦略課	
事業内容		市内におけるジェンダーギャップ解消に向けた取り組みを推進するため，官民連携の「気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト」を発足し，セミナーやワークショップ等を通して，市内企業・事業所の意識啓発や機運を醸成する。 【実施主体：市（震災復興・企画課・地域づくり推進課・産業戦略課）・気仙沼商工会議所・本吉唐桑商工会】			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	

進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	・10 月２日に「気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト」を発足した。 ・10 月から 11 月にかけて経営者向けセミナー（２回）や，女性従業員向けセミナー（３回），１月には事業所向けシンポジウム，２月には市民向けセミナーを開催した。 ・プロジェクトへの参画を市内企業・事業所へ呼びかけ，令和７年３月末時点で 77 事業所が入会した。 ・事業所向けヒアリングを２団体，８事業所に実施した。 ・市民の暮らしやすさ（Well-being）に関するアンケートに，ジェンダーギャップに関する設問を設け，市民の声を可視化し，シンポジウムや市民向けセミナーの際に，会場内に掲示した。
	令和７年度計画 （取組内容）	・７月から 11 月にかけて経営者向けセミナー（２回）や，管理職向けセミナー（２回），女性従業員向けセミナー（２回）を実施し，１月には事業所向けシンポジウム，２月には市民向けセミナーを開催予定。 ・プロジェクト参画企業 200 社を目標とし，商工会議所等と連携しながら市内事業所へ呼びかけを行う。 ・昨年度に引き続き，事業所向けヒアリングを実施予定。
	令和８年度計画 （取組内容）	・プロジェクトへの参画について，引き続き市内企業・事業所へ呼び掛けると共に，各種セミナーやワークショップなどを実施する。 ・若手経営者を中心とした推進委員会を開催予定。

誰もが住みよいまちを創るために，当たり前のことを当たり前にする					
事業No.	28	事業名	ジェンダーギャップ解消に向けた意識啓発事業等の実施		
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	震災復興・企画課，地域づくり推進課，産業戦略課	
事業内容		事業 No.27 に同じ			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	事業 No.27 に同じ			
	令和７年度計画 （取組内容）	事業 No.27 に同じ			
	令和８年度計画 （取組内容）	事業 No.27 に同じ			

２－３（施策・取組）　多様な働き方の推進

<table>
<tr><th colspan="7">多様で柔軟な働き方がもたらす自由や新たな価値の発見！
副業の希望を応援します！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>29</td><td>事業名</td><td colspan="3">副業容認による多様な働き方の推進
（副・兼みやぎマッチング促進プロジェクトの推進）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td colspan="2">震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="5">事業 No.22 に同じ</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検討</td><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">事業 No.22 に同じ</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">事業 No.22 に同じ</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">事業 No.22 に同じ</td></tr>
</table>

２－４（施策・取組）　多様な働き手の活用推進

<table>
<tr><th colspan="7">外国人材の積極的な受け入れと活躍を推進！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>30</td><td>事業名</td><td colspan="3">外国人材の各産業界での受入方法研究推進</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td colspan="2">産業戦略課，地域づくり推進課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="5">技能実習，特定技能等の制度を活用し，市内企業における外国人材の活用を積極的に推進するとともに，外国人材の就労環境の改善や生活支援等により，外国人に選ばれるまちづくりを推進する。
【実施主体：気仙沼市（産業戦略課，地域づくり推進課），監理団体等】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td>進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">育成就労制度移行に向けた，監理団体等との意見交換を実施した。</td></tr>
</table>

	令和７年度計画 （取組内容）	・育成就労制度移行に向けた，監理団体や課題解決を図るネットワーク組織への参画 ・他市町事例の研究 ・県や関係団体が主催する説明会等への参加，状況聴き取り
	令和８年度計画 （取組内容）	・意見交換や情報収集を継続実施し，産業パッケージともあわせ外国人が求める支援や環境づくりを推進する。

２－５（施策・取組）　仕事と私生活の両立支援

市内の就労環境を整えることが使命です！ 拠点「気仙沼 JOB BASE」誕生！					
事業No.	31	事業名	就労環境改善の推進組織立ち上げ		
実施主体		民間又はクロスセクター		担当課	震災復興・企画課，産業戦略課
事業内容		就労環境の改善に向け，「仕事と私生活の両立支援」，「多様な働き方の推進」，「市内企業等への就職促進」を実現するため，総合的センター機能を有し，市内企業・団体と積極的な対話・調整を図りながら継続した取組を実施していく「気仙沼 JOB BASE」を設置する。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	実施	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	・就労環境改善のための企業の相談窓口となる「気仙沼 JOB BASE」の開設に向けて，業務内容や組織機構の整理・検討を実施した。 ・令和７年２月議会にて次年度の当初予算を措置した。			
	令和７年度計画 （取組内容）	・令和７年６月に「気仙沼 JOB BASE」を開設し，「うぇるびん認定」の受付・審査や，社会保険労務士との連携，企業ガイドブックの作成等，各種事業を開始する。 ・専用サイトの構築・運営を行う。			
	令和８年度計画 （取組内容）	・「うぇるびん認定」の受付・審査や，社会保険労務士との連携，企業ガイドブックの作成等，各種事業を実施する。 ・専用サイトの充実を図る。			

仕事と私生活の両立を支援する企業を認定！ 認定企業はインセンティブ制度により市が応援します！					
事業No.	32	事業名	両立支援等推進のための企業認定制度創設と総合評価型入札への反映		
実施主体		市		担当課	震災復興・企画課，産業戦略課，財政課

<table>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="3">誰もが働きやすく，働きがいを持って仕事ができる就労環境を目指すための指標として，柔軟な働き方や，仕事と私生活の両立，性別に関わらず活躍ができるなど，市独自の「評価項目」を設定し，一定数以上の項目を達成している企業について市が認定する。
認定企業には，総合評価型入札における加点などのインセンティブを与える。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="3">・令和７年３月 13 日付けで「気仙沼市 Well-being 推進企業認定制度」及び「気仙沼市 Well-being 推進企業認定奨励金交付要綱」を策定（令和７年４月１日施行）。
・認定企業に対するインセンティブについて検討した。
・インセンティブの一つとして，建設工事総合評価型入札の価格以外の評価項目について，加点対象に含めるか検討を行った。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">・４月より制度周知を実施。
・前期（６月申請受付/９月１日付認定）と後期（11～12 月申請受付/３月１日付認定）で申請受付・認定を行う。
・認定を受けた企業を建設工事総合評価型入札の価格以外の評価項目として，加点対象とする。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">・制度周知及び認定企業の PR を実施。
・前期と後期で申請受付・認定を行う。
・本市の実情に合わせた見直しを，実施・検証を行いながら進めていく。
・建設工事総合評価型入札の加点については，認定を受けた企業数などを参考に，認定区分ごとの配点を検討する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="6">育児や介護等との両立など就労環境を整える企業をバックアップします！
（旧：国の助成金にさらに上乗せ！就労環境を整える会社をバックアップします！）</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>33</td><td>事業名</td><td colspan="2">認定企業に対する両立支援等助成金（厚生労働省）の申請代行料補助
（旧：両立支援等助成金（市独自）の創設）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課，産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">うぇるびん認定を受けた企業へのインセンティブの一つとして，厚生労働省の両立支援等助成金の申請代行料の補助を行う。
（旧：就労環境改善のための企業認定制度の認定企業へのインセンティブのひとつとして，厚生労働省で行っている「両立支援等助成金」への上乗せ補助を行う。）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>実施</td><td colspan="2">推進</td></tr>
</table>

進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	市内で助成金を受給している事業所数が，ごく少数に限られていることから，まずは本助成金の活用を促していく取組の検討を行い，事業 No.32 の「うぇるびん認定」を受けた企業へのインセンティブの一つとして，助成金の申請代行料の補助を行うことを検討した。
	令和７年度計画 （取組内容）	・助成金の申請代行について，社労士と協議。 ・うぇるびん認定と併せて申請代行料の補助について周知。 ・事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」において，うぇるびん認定企業へのインセンティブの一つとして，助成金の申請代行料の補助を行う。
	令和８年度計画 （取組内容）	・うぇるびん認定と併せて申請代行料の補助について周知。 ・事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」において，うぇるびん認定企業へのインセンティブとして，助成金の申請代行料の補助を行うとともに，両立支援等助成金（厚労省）について更なる周知を行う。

離職防止や採用力の向上につながります！					
事業No.	34	事業名	事業所に対する啓発講習会（①ジェンダーギャップ，採用，昇進，給与，②妊娠・出産・子育て期）の開催		
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	震災復興・企画課，産業戦略課	
事業内容		事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」主催により，事業者向けセミナー等を開催し，意識啓発を図る。 【実施主体：気仙沼市（震災復興・企画課・産業戦略課），気仙沼 JOB BASE，気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト】			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	気仙沼市地域雇用創造協議会主催により，人材確保・定着化セミナー（全４回），女性人材活用セミナー（全４回）を実施した。 なお，気仙沼市地域雇用創造協議会については，令和６年度をもって解散したことから，令和７年度より，事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」で本事業を引き継ぐこととした。 また，10 月には官民連携で「気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト」を発足し，経営者向けセミナー及び働く女性のためのキャリア応援プログラム等を実施した。			
	令和７年度計画 （取組内容）	・気仙沼 JOB BASE 主催により，今年度も企業向け啓発セミナーを開催予定。 ・気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト主催により，会員事業所を対象とした，経営者・管理職・女性従業員向けのセミナーを開催予定。			

	令和８年度計画 （取組内容）	・気仙沼 JOB BASE 主催により，企業向け啓発セミナーを継続実施する予定。 ・気仙沼市ジェンダーギャップ解消プロジェクト主催により，会員事業所を対象に各種セミナーを継続実施する予定。

事業No.	35	事業名	不妊治療に関する休暇制度を規定する取組の推進	
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	震災復興・企画課，産業戦略課
事業内容		不妊治療と仕事の両立ができるよう，市内事業所における不妊治療に関する休暇制度等を規定する取組を推進する。 【実施主体：市，市内事業所】		
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		実施	推進	推進
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	事業 No.32 の「うぇるびん認定」の評価項目として，不妊治療休暇制度に関する項目を設定した。		
	令和７年度計画 （取組内容）	・４月より「うぇるびん認定制度」について周知を実施。 ・事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」において，不妊治療に関する休暇制度等について情報発信を行う。		
	令和８年度計画 （取組内容）	・「うぇるびん認定制度」について周知を実施。 ・事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」において，不妊治療に関する休暇制度等について情報発信を行うとともに，制度等を規定する取組を推進する。		

事業No.	36	事業名	企業における福利厚生制度の充実（市における休暇制度を市内企業へ一定の基準として提示，十分な産休・育休制度，出産後の正規雇用継続，子育て中の休暇制度の充実（時間単位での有給取得・フレックス制，子どものイベント参加休暇制度等））	
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	震災復興・企画課，産業戦略課
事業内容		市における休暇制度を市内企業へ一定の基準として提示し，十分な産休・育休制度，出産後の正規雇用継続，子育て中の休暇制度の充実（時間単位での有給取得・フレックス制，子どものイベント参加休暇制度等）を図る。 【実施主体：市，市内事業所】		

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="3">・事業 No.32 の「うぇるびん認定制度」において，指標となる評価項目を設定した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">・４月より「うぇるびん認定制度」について周知を実施。
・「うぇるびん認定制度」の評価項目と併せて，具体的な取組の例として，市の取組内容について提示。
・事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」において，うぇるびん認定企業の取組等，市内企業の優良事例を広く発信するため情報収集を行う。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">・「うぇるびん認定制度」について周知を実施。
・市の取組内容について，「うぇるびん認定制度」の評価項目と併せて提示。
・事業 No.31 の「気仙沼 JOB BASE」において，うぇるびん認定企業の取組等，市内企業の優良事例を広く発信する。</td></tr>
</table>

３　居住環境の改善

あらゆるライフステージに寄り添い「誰もが住みやすいまち」を創り出す

【課題と論点】

・収入に対し，家賃等の住居費が高く，生活コストを圧迫
・賑わいや交流の場（娯楽・イベント・コミュニティ）のほか，地域活動にかかる周知が不足
・出会いの場や機会が少ない
・通院や買い物の際に利用する公共交通の利便性が低い。また，自家用車が必要となるため，これにかかるコストが更に生活を圧迫

【解決策の方向性】

若い世代の交流機会が多様で数多く，外国人を含め，子育て世帯，高齢者等が安定して住居を確保でき，誇りと愛着がもてる良好な居住環境を形成することにより，思い描くライフスタイルが叶えられる誰もが住みやすいまちを創る。

３－１（施策・取組）　魅力的なまちづくりの推進

<table>
<tr><th colspan="6">地域の魅力や課題に目を向け，アイデアと創造力でまちに活気をもたらせ！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業№</td><td>37</td><td>事業名</td><td colspan="2">中高生のまちづくりアイデア具現化支援</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>地域づくり推進課，震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">市内中高生（「探究学習塾ナミカゼ」や「MY PROJECT AWARD」参加者など）からの本市まちづくりの活性化に繋がるアイデアについて，その具現化に向けた支援を実施する。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検討</td><td>検討</td><td>実施</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績（取組内容）</td><td colspan="4">令和７年度からの支援開始に向けて，支援方策を検討した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画（取組内容）</td><td colspan="4">まちづくりの活性化につながるアイデアの選択方法，アイデアの具現化に向けた実践及び他者との連携など具体的な方法やその機会の創出などへの支援方策を検討する。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画（取組内容）</td><td colspan="4">支援方策の実施展開を図る。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="8">外国人材が快適な気仙沼ライフを送れるまちづくり！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>38</td><td>事業名</td><td colspan="4">外国人材の受入環境整備推進</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="3">市</td><td>担当課</td><td colspan="2">産業戦略課，地域づくり推進課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="6">外国人材の皆さんが，就労環境や生活環境においてより充実し過ごせるよう，実習生等に対する支援と共に，受け入れ側である市民の異文化理解と共生の意識を高めながら，暮らしやすさを実現していく。
【実施主体：気仙沼市（産業戦略課，地域づくり推進課），監理団体等】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="6">・生活に必要な日本語の習得を支援する日本語教室を開催した。
・共通言語としての市民向け「やさしい日本語研修」を実施した。
・災害・防災への意識醸成，安心安全な暮らしのための防災講座を開催した。
・気仙沼市国際交流協会等と連携した交流事業を実施した。
・相談窓口で生活上の困りごとの相談に対応した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">・より充実した生活に必要な日本語の習得を支援する日本語教室の開催
・共通言語としての市民向け「やさしい日本語研修」の実施
・災害・防災への意識醸成，安心安全な暮らしのための防災講座の開催
・気仙沼市国際交流協会等と連携した交流事業の実施
・生活上の困りごとに関する相談窓口の継続
・受入れ企業や支援団体，行政などが連携して，課題解決を図るためのネットワークへの参画</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">・生活に必要な日本語習得を支援する日本語教室の継続開催
・共通言語としての市民向け「やさしい日本語研修」の継続実施
・災害や防災への意識醸成，安心安全な暮らしのための防災講座の継続実施
・気仙沼市国際交流協会等と連携した交流事業の継続実施
・生活上の困りごとに関する相談窓口設置の継続
・ネットワーク組織での支援事業の実施</td></tr>
</table>

３－２（施策・取組）　サード・プレイスの創出

<table>
<tr><th colspan="6">内湾地区から市役所庁舎移転後の跡地周辺に賑わいの回遊動線を創り出す！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>39</td><td>事業名</td><td colspan="2">官民連携まちなか再生推進事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>都市計画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">気仙沼市の顔である内湾地区において，賑わいと滞留の創出を目的とした「ないわん広場」の高質化整備（電源，上下水道，照明）と，歩行者専用道路化した「風待ち広場」の高質化整備（舗装，照明の整備）を行うとともに，庁舎跡地の活用について事業計画をとりまとめ，実施して行く。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">ないわん広場及び風待ち広場の整備については令和６年度に完了。
庁舎跡地活用の基本構想を令和６年度に策定した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">庁舎跡地活用のための事業計画等の検討を行う。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">庁舎跡地活用事業者の決定と併せて，ハード整備の基本計画を策定する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="6">「空き家」「地域」「人」の関係を再構築し，心地良くくつろげる場所にリノベーション！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>40</td><td>事業名</td><td colspan="2">空き家リノベーションによるサード・プレイスの創出
（空き家改修支援事業補助金の拡充）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">従来の制度では，住居として活用するための改修等に限定されていた空き家改修支援事業補助金の対象事業について，店舗等として活用するための改修等も対象に加え，新たな賑わいの場（サード・プレイス）創出を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">「気仙沼市空き家改修支援事業補助金交付要綱」の改正を行い，店舗等として活用するための改修等も可能とした。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">本制度を継続し，活用を促すための周知を図る。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">継続実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="7">「出会い・発見・学び」の中で自分らしさを見つける場所</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>41</td><td>事業名</td><td colspan="3">シェアハウスの整備促進
（空き家改修支援事業補助金の充実）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td colspan="2">震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="5">「空き家改修支援事業補助金」について，シェアハウスへの改修を行う場合には，その上限枠（1/2 補助・50 万円）を緩和したメニューを新たに創設し，シェアハウス整備と市内空き家利活用を促進するとともに，移住者等のコミュニティ形成を図る。
【対象者】
市空き家バンク登録物件をシェアハウスに改修した企業，団体，個人
【補助額等】
上限 500 万円（取得経費の 1/2）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">・令和６年９月議会において補正予算を計上し，10 月から募集を開始した。
・２件の応募があり，審査の結果，１件を補助対象事業者として選定し，令和６年度中に交付決定まで行った。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">・令和６年度決定分について改修実績に応じて補助予定。
・シェアハウスの需要に応じて事業の継続を検討する。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">・シェアハウスの需要に応じて事業の継続を検討する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="7">好きなことに没頭できる時間，気の合う仲間と楽しく過ごす時間，それもサードプレイス</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>42</td><td>事業名</td><td colspan="3">勤労青少年ホーム「サン・パル」での講座開催・サークル活動支援</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td colspan="2">産業戦略課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="5">市まち・ひと・しごと交流プラザを活用し，市内に在住又は勤務する概ね 50 歳以下の方を対象として，勤労青少年ホーム「サン・パル」主催により各種講座を開催するとともに，市内のサークル団体の活動を積極的に支援する。</td></tr>
</table>

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		実施	推進	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	サン･パル主催により 23 講座（計 64 回）を３月まで開催し，延べ 502 人が参加した。 また，サン･パル登録のサークル団体（17 団体）に対し，サークルが主催する講座への講師謝金の支援，会場使用料の減免による支援を行った。		
	令和７年度計画（取組内容）	サン･パル主催により 24 講座（計 68 回）の開催を計画。うち，新規開催講座として５講座を開催予定とし周知を図り，サン・パルの新規利用登録増を目標とし取り組む。 また，サン･パル登録のサークル団体に対し，サークルが主催する講座への講師謝金の支援，会場使用料の減免による支援を行う。		
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施		

３－３（施策・取組）　医療機能等の維持・充実

産科医療を持続可能なものに！					
事業No.	43	事業名	市立病院産婦人科常勤医の確保と分娩機能の維持		
実施主体		市		担当課	市立病院経営管理部総務課
事業内容		市立病院は，宮城県から地域周産期母子医療センターの認定を受け，地域で安心して子どもを産むことのできる体制の維持・充実を目指し運営を行っている。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	令和６年４月から数カ月交代の常勤医師１名と非常勤医師１名の体制となり，予定される帝王切開などのハイリスク分娩について，他の医療機関への紹介で対応してきたが，６月から長期的配置の常勤医師１名と非常勤医師１名の体制となったことで，市立病院で対応することが可能となった。			
	令和７年度計画（取組内容）	・現在の体制維持を図る。 ・助産師を育成・確保し，分娩や新生児看護の対応充実を図る。			
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施			

<table>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>44</td><td>事業名</td><td colspan="3">出産時交通費等助成事業</td></tr>
<tr><td colspan="3">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>健康増進課</td></tr>
<tr><td colspan="3">事業内容</td><td colspan="4">遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦に対し，妊婦健診や出産時の交通費等の費用を一部助成することにより，妊産婦が安全かつ安心して出産ができる環境の充実及び経済的負担の軽減を図る。
【助成内容】
・交通費：自宅等から遠方の分娩施設までの移動に要する費用の一部
・宿泊費：出産時の入院・分娩待機に要する宿泊費の一部</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>推進</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">助成件数
・交通費：１４件
・宿泊費：　０件</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">継続実施</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="5">継続実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="7">子どもを授かりたい方に寄り添います</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>45</td><td>事業名</td><td colspan="3">不妊治療費等助成事業</td></tr>
<tr><td colspan="3">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>健康増進課</td></tr>
<tr><td colspan="3">事業内容</td><td colspan="4">不妊検査及び不妊治療に係る費用の一部を助成することにより，不妊治療を希望する方々の経済的・精神的負担の軽減を図る。
【助成内容】
・不妊検査：夫婦１組１回限り，上限３万円。
・一般不妊治療・生殖補助医療：保険診療の自己負担分。
・先進医療：１回の治療につき，上限５万円。</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>推進</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td rowspan="1">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">助成件数
・不妊検査：８件
・一般不妊治療・生殖補助医療：１５件
・先進医療：１１件</td></tr>
</table>

	令和７年度計画 （取組内容）	継続実施
	令和８年度計画 （取組内容）	継続実施

産後女性の心身の回復をサポート！安心して子育てができるよう 女性の健康と幸せをバックアップ！					
事業№	46	事業名	産後ケアの充実		
実施主体		市		担当課	健康増進課
事業内容		産後の心身の不調又は育児不安などにより，育児支援を必要とする母子に対して心身のケアや育児サポート等を行うことで，産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図る。 【ケア内容】 産後１年未満の母子を対象に，宿泊・通所・訪問により産後の身体のケアや育児の手技についての具体的な指導や相談などを行う。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	利用件数 ・訪問型：２０件			
	令和７年度計画 （取組内容）	継続実施			
	令和８年度計画 （取組内容）	継続実施			

３－４（施策・取組）　健康寿命の延伸と社会参加の促進

健康寿命と平均寿命の差を縮め，人生 100 年時代を健やかに！					
事業№	47	事業名	特定健康診査受診率向上対策事業の強化 （健康診査自己負担の無料化）		
実施主体		市		担当課	健康増進課
事業内容		気仙沼市国民健康保険に加入している 40 歳から 74 歳までの者を対象とする「特定健康診査」に係る自己負担（非課税対象：無料　課税対象：1,000 円）を一律無料化することにより，特定健康診査受診率の向上を図る。			

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		検討	実施	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	令和７年度からの特定健康診査に係る自己負担一律無料化の開始に向けて調整を行った。		
	令和７年度計画（取組内容）	令和７年度特定健康診査より，自己負担の一律無料化を開始した。		
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施		

介護の未来を切り拓く！介護人材の移住や就職のサポートを充実！					
事業No.	48	事業名	介護マンパワー確保対策事業の充実		
実施主体		市		担当課	高齢介護課
事業内容		介護・福祉人材不足に対応し，マンパワーを確保するため，ＵＩＪターン又は市内の潜在有資格者（１年以上離職していた介護・看護職員）や転職者の介護サービス事業所又は障害福祉サービス事業所への就職を後押しするとともに，研修費用の一部助成により介護・福祉従事者のスキルアップを支援する。 【就職助成金】　10 万円／人（有資格者）　５万円／人（無資格者） 【移住費用助成金】　ＵＩＪターン者　上限 10 万円／人 【介護職員初任者研修奨励金】　受講料の２分の１又は５万円のいずれか低い額／人　など			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	令和６年度，移住費用助成は４世帯５名，就職費用助成は 35 名（有資格者 25 名，無資格者 10 名）となっている。研修費用の一部助成については，介護職員初任者研修が８名，介護福祉士実務研修が 11 名，令和６年度より新設した介護支援専門員実務研修では８名に対し助成を行った。 また，介護支援専門員資格取得支援事業として「ケアマネ試験対策ゼミ」を令和７年３月に初めて実施し，受験希望者 15 名が受講した。			
	令和７年度計画（取組内容）	研修費用の一部助成について，介護支援専門員更新研修，主任介護支援専門員研修などを追加し，介護従事者のスキルアップ，積極的な資格更新を後押しする内容としている。 「ケアマネ試験対策ゼミ」については，合格率向上と市内事業所への就労へとつなげる取組として，宮城県ケアマネジャー協会に委託し，令和７年６月から連続講座（計６回）として実施する。			

	令和８年度計画 （取組内容）	移住費用・就職助成及び研修費用の一部助成については，継続実施。 介護支援専門員資格取得支援事業「ケアマネ試験対策ゼミ」については，令和７年度の実施状況を踏まえ，より効果的な実施方法等を委託団体と協議しながら継続予定。

事業No.	49	事業名	外国人介護人材の活用促進		
実施主体		市		担当課	高齢介護課
事業内容		介護・福祉人材不足に対応し，マンパワーを確保するため，介護事業所における外国人介護人材の採用を促し，安定的な介護保険事業運営を図る。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	実施	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	市として介護事業所を対象に，外国人材採用に係る実態やニーズ等のヒアリングを行った。また，令和６年８月に厚生労働省が「国際保健ビジョン」を取りまとめ，外国人介護人材の獲得力強化に向けて，専門家や介護事業者の意見を踏まえた戦略的な対応について検討を始めた。 また，県が主催した外国人介護人材活用セミナーに参加し，市民や介護事業所の経営者等で構成する介護保険運営委員会の場で情報を共有するとともに，その活用に向けた意見交換を行った。			
	令和７年度計画 （取組内容）	外国人介護人材を採用する介護事業所の増加を目指すため，既に外国人を採用する法人などから雇用状況のヒアリングを行い，本市における外国人介護人材活用の実態を把握する。把握した内容をもとに，外国人の採用を検討している法人などに向け，具体的な情報を共有する機会をつくる。			
	令和８年度計画 （取組内容）	令和７年度のヒアリング及び情報共有の状況を踏まえ，外国人介護人材の採用に係る独自の支援方策を実施する。			

人口減少時代の新たな公共交通のかたち！

事業No.	50	事業名	バス路線再編の推進やデマンド交通等の導入に向けた取組の実施		
実施主体		市		担当課	交通政策課
事業内容		少子高齢化などによる人口減少や自家用車の利用拡大などにより，路線バス等の利用が年々減少していることから，将来にわたり継続可能な交通体系の構築に向け，地域公共交通ネットワークの再編やデマンド交通等の新たな交通形態の導入について検討し，実施する。			

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		実施	推進	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	・令和６年４月及び 10 月（各１ヶ月分）の乗降データをまとめた。 ・交通事業者と交通課題を共有し，路線再編の検討を行った。 ・唐桑地域においてデマンド交通（実証運行）を実施した。		
	令和７年度計画（取組内容）	・路線再編案を作成し，車両の小型化や路線の廃止・縮小，新たな交通形態の導入などに取り組む。 ・一方的な路線再編ではなく，住民や庁内で公共交通の課題を共有し，共に公共交通の在り方を考える機会を設ける。 ・唐桑地域デマンド交通を本格運行へ移行する。		
	令和８年度計画（取組内容）	・令和７年度で検討した路線再編について実施する。		

事業№	51	事業名	コミュニティカーシェアリング・自家用有償旅客運送制度導入の研究		
実施主体		民間又はクロスセクター		担当課	交通政策課
事業内容		本吉地域の山田地区における「地域コミュニティによる互助輸送事業」に対し，庁用車の貸付支援を実施している。自家用有償旅客運送制度導入については，国や周辺自治体の動向を引き続き注視する。 【実施主体：気仙沼市→庁用車の貸付支援／実際の運行等→山田地区】			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	・本吉地域の山田地区における「地域コミュニティによる互助輸送事業」に対し，庁用車の貸付支援を実施した。 ・自家用有償旅客運送やライドシェアなどについて，タクシー事業者と意見交換をする中で，本市におけるタクシーの供給が需要量を超えておらず，採算性などの課題があることから，地方における公共交通の取組を研究し，路線再編と併せて導入の可能性について検討を進めることとした。			
	令和７年度計画（取組内容）	・山田地区の互助輸送については，継続して支援する。 ・自家用有償旅客運送やライドシェアなど，地方における公共交通の取組を研究し，路線再編と併せて導入の可能性について引き続き検討を進める。			
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施			

３－５（施策・取組）　移住者等の受け入れ態勢強化

<table>
<tr><th colspan="6">理想の暮らしがここにある！親子で移住体験をしてみよう！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>52</td><td>事業名</td><td colspan="2">親子おためし暮らし
（旧：親子お試し移住（保育園利用型））</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">保育施設での一時預かり保育を活用した「気仙沼親子おためし移住」プログラム。「豊かな自然の中で子育てをしてみたい」という親子に，気仙沼での暮らし体験と保育所体験により，移住や二地域居住を検討する機会を提供する。
【実施主体：市（震災復興・企画課）・MINATO（一社・まるオフィス）】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">・６月に募集を開始し，２組８名の利用があった。
・参加者の口コミのほか，広くＰＲを行い制度の周知を図った。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">・令和７年度は「親子おためし暮らし」と名称を変更。
・年度初めから募集を開始し，参加者の受入れを行う。
・移住フェア等のイベントのほか，ホームページやＳＮＳなど様々なツールを使用し，広くＰＲを行う。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">・年度初めから募集を開始し，参加者の受入れを行う。
・移住フェア等のイベントのほか，ホームページやＳＮＳなど様々なツールを使用し，広くＰＲを行う。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="6">移住者と二地域居住者の住まい確保を支援！
（旧：モデル住宅整備による魅力発信と住まい確保を支援！）</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>53</td><td>事業名</td><td colspan="2">空き家取得費補助金制度の創設（移住者・二地域居住者用）
（旧：移住者・二地域居住者用住宅整備モデル事業）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">移住者・二地域居住者に対し，住宅取得にかかる経費を補助する。
・補助率：補助対象経費の２分の１以内（上限 100 万円）
なお，既存の空き家改修支援事業補助金との併用も可とする。
・補助率：補助対象経費の２分の１以内（上限 50 万円）
【実施主体：市（震災復興・企画課）】
（旧：空き家バンクに登録された物件について，即時入居可能な状態で移住者・二地域居住者等に提供するために改修を行う事業者を募集。プロポーザル審査（魅力的なデザイン，低価格な販売価格等の観点から審査）により，選定した事業者に対してその改修にかかる費用の補助をモデル事業として実施し，市内における空き家改修ビジネスを喚起するとともに，移住者・二地域居住者の呼び水となるような展開を検討する。【実施主体：市（震災復興・企画課）・募集事業者等】）</td></tr>
</table>

年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		実施	推進	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	参加事業者を募ることや販売まで実施することのハードルを踏まえ，本年度は，移住者・二地域居住者（＋市内子育て世代）を対象とした，住宅取得にかかる補助制度の創設を行った（空き家取得補助金）。 移住者・二地域居住者については最大 200 万の補助を行う特別枠を設けたほか，既存の空き家改修にかかる補助制度との併用も可とした。 また，「空き家問題」を取り上げた社会課題解決に向けた勉強会を実施し，他地域における空き家改修ビジネス例を学ぶ機会を創出した。		
	令和７年度計画（取組内容）	事業 No.75「空き家取得費補助金制度の創設」に統合するなど，事業名を見直した上で，事業を継続し推進していく。		
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施		

事業No.	54	事業名	市街地定住促進事業補助金の創設		
実施主体		市		担当課	都市計画課
事業内容		被災市街地復興土地区画整理事業を実施した「南気仙沼地区」や「鹿折地区」などの市街地における定住を促進するため，新たに家屋を取得し，居住する方に補助金を交付する。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	検討	実施	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	事業内容について検討。			
	令和７年度計画（取組内容）	立地適正化計画と並行して，事業内容について検討。			
	令和８年度計画（取組内容）	立地適正化計画の公表後，募集を開始予定。			

<table>
<tr><th colspan="8">移住や二地域居住に対する需要を喚起します！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>55</td><td>事業名</td><td colspan="4">移住者・二地域居住向け情報発信の強化</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="3">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td colspan="2">震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="6">本市を移住・二地域居住としての候補地としての認知度を向上させるため，これまでの PR 活動に加え，効果的な情報発信等を行う。
【実施主体：市（震災復興・企画課）・MINATO（一社・まるオフィス）】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="6">移住や二地域居住が比較的容易なテレワーカーをメインターゲットとし，本市の PR を実施するため，セグメント広告配信を実施した。
また，本市施策の目玉でもある子育て支援策について，移住検討者に効果的に届けるため，「子育てコンセプトブック」を発行し，移住フェアでの配布を行った。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">・既存の「移住ガイドブック」や「子育てコンセプトブック」等の更新を行い，移住フェアで配布を行う。
・令和６年度の取組の効果検証なども踏まえ，効果的な情報発信の方法を検討・実施していく。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">・効果的な情報発信の方法を検討・検証し継続的に PR を行う。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>56</td><td>事業名</td><td colspan="4">ふるさと回帰フェアへの出展継続</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="3">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td colspan="2">震災復興・企画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="6">一人一人のライフスタイルの見直しや生き方の変化により，地方暮らしの機運は近年さらに高まっており，本市においても，移住・定住施策として，国内最大級の移住マッチングフェアである「ふるさと回帰フェア」に出展し，PR 活動を行っているもの。
【実施主体：市（震災復興・企画課）・MINATO（一社・まるオフィス）】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td colspan="2">推進</td></tr>
</table>

進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	東京国際フォーラムを会場に，初めての２日間開催となる「第 20 回ふるさと回帰フェア 2024」に両日出展。気仙沼市移住・定住支援センターMINATO のスタッフとともに，親子お試し移住制度や充実した子育て支援制度などの PR を行った。 開催日：令和６年９月 21 日（土）～22 日（日） 気仙沼市ブース相談者：19 組 24 人 （１日目：10 組 14 人　２日目：９組 10 人）
	令和７年度計画 （取組内容）	東京国際フォーラムを会場に，昨年に引き続き２日間開催となる「第 21 回ふるさと回帰フェア 2025」に両日出展予定。気仙沼市移住・定住支援センターMINATO のスタッフとともに，親子お試し暮らし制度，子育て支援制度などの PR を行う。 開催日：令和７年９月 20 日（土）～21 日（日）
	令和８年度計画 （取組内容）	継続して出展し PR 活動を行う。

ふるさとを離れても繋がりを生み出します！					
事業No.	57	事業名	関係人口の創出・拡大 （旧：関係人口コミュニティの創出）		
実施主体		民間又はクロスセクター	担当課	震災復興・企画課	
事業内容		関係人口創出サイトを構築し，市内で開催されるイベント等について広く発信し，体験・参加型，助っ人型など様々な訪問スタイルを提示する。 既存のコンテンツのほか，新たに開拓・開発を積極的かつ継続的に行うことで，多くの人を呼び込むとともに，イベント等を通じて気仙沼との関係の深化を目指す。 また，あらゆる媒体を活用して戦略的な広報活動を実施するとともに，他事業とも連携し相乗効果が発揮できるよう事業を推進する。 【実施主体：市（震災復興・企画課）】			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	実施	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	関係人口を創出していくため，気仙沼への「関わりしろ」を効果的に提示するための方法について検討を進めた。			
	令和７年度計画 （取組内容）	関係人口創出のためのコンテンツやサイト構築について検討を進め，予算措置及び委託先の選定を行う。 また，年度内に事業を開始する。			
	令和８年度計画 （取組内容）	関係人口創出のためのコンテンツやサイトを構築し，事業を展開する。			

４　子育て環境の更なる充実

子育てしやすく「こどもの瞳かがやくまち」を創り出す

【課題と論点】

・子育て・教育の経済的負担が収入に比して大きい
・子育てと両立できる働き方がしづらい／職場の理解が不十分
・上記の理由から第二子，第三子をもうけることをためらう（思い描いたライフプランが叶わない）

【解決策の方向性】

子育て・教育の経済的負担を軽減するとともに，両立支援に積極的に取り組む企業・事業者を増やしていくなど，地域社会全体で子育てを応援する機運の醸成を図る。

また，保育施設等の受入態勢・内容の充実を図る。

４－１（施策・取組）　子育てに関する負担軽減等

<table>
<tr><th colspan="6">全国トップクラスの支援！子育ての負担を軽減します！</th></tr>
<tr><td>事業№</td><td>58</td><td>事業名</td><td colspan="3">人口減少対策パッケージによる「３つのゼロ」の実現</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>子ども家庭課，学校教育課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">①第二子以降の保育料ゼロ
国の保育料無償化対象外である０～２歳児の第二子保育料を，認可保育所・こども園では保育料の減免を実施するとともに，認可外保育施設では本来保護者が負担する保育料を給付費として施設に給付することで，保育料の無償化を図る。
②待機児童ゼロ
保育ニーズを正確に把握し，適正規模の保育量（枠）及び保育人材を確保することで，待機児童を発生させないよう調整に努める。
③小中学校の給食費ゼロ
令和５年度から市立小･中学校に在籍する児童生徒の給食費を無償とし，併せて，特別の事情により学校給食の提供を受けていない児童生徒，特別支援学校小学部・中学部または市外の小・中学校に在籍する児童生徒等の保護者に対しては，給食費相当額の支援を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="2">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">①計画どおり無償化を実施した。
②民間幼稚園のこども園化を後押しし，令和６年４月から０～２歳児の保育枠を増加させることで，待機児童ゼロを達成した。
③計画どおり無償化を実施した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">①令和６年度と同様に実施する。
②保育人材の確保に努め，引き続き待機児童ゼロを目指す。
③令和６年度と同様に実施する。また，毎月の給食だよりに無償化について記載し，保護者への周知を図っている。</td></tr>
</table>

	令和８年度計画 （取組内容）	①継続実施 ②保育人材の確保に努め，引き続き待機児童ゼロを目指す。 ③令和７年度と同様に実施する。

事業No.	59	事業名	幼・保・こども園の給食費の無償化		
実施主体		市		担当課	子ども家庭課
事業内容		保育所・幼稚園・こども園等の児童福祉施設において，完全給食を実施するとともに，給食費を無償化することで，子育て世帯の金銭面及び家事負担軽減を図る。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	実施	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	・自園調理施設については，令和６年度中に調理器具等を整備し，令和７年度当初から完全給食を実施する体制を整えた。 ・副食の外注及び弁当持参施設については，主食も含めた外注による完全給食の方向で，事業者・外注業者を含め調整した。			
	令和７年度計画 （取組内容）	市内の幼稚園・保育所・こども園全施設で完全給食を実施し，その費用を無償化する。			
	令和８年度計画 （取組内容）	継続実施			

事業No.	60	事業名	学童保育の無償化		
実施主体		市		担当課	学校教育課
事業内容		子育て世帯の経済的負担の軽減や，保護者の仕事と子育ての両立を支援するため，学童保育料を無償化する。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		検討	実施	推進	

進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	令和７年度からの無償化に向け，共働き世帯や家庭内介護の増加など，学童保育の需要の高まりから定員を超えることも考えられるため，入所者の優先順位をつけるための基準を新たに設ける方向で特定非営利活動法人気仙沼市学童保育運営委員会と検討を進めた。
	令和７年度計画（取組内容）	令和７年４月より学童保育料の無償化実施
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施

「ファミサポ」を利用しやすく！家族の笑顔を増やします！					
事業No.	61	事業名	ファミリー・サポート・センター利用料助成の拡充とサービスの充実		
実施主体		市		担当課	子ども家庭課
事業内容		従来は，出産後１年未満までの利用会員を対象に利用料を助成していたところであるが，育児と家事，仕事など生活のすべてをひとりで担うひとり親に対しては，その対象を小学６年生までの児童の保護者へ拡充し，更なる経済的支援を行う。 【助成額】　利用料金（1 時間 600 円又は 700 円）の全額 ※上限額 20，000 円／月			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	令和６年９月議会において補正予算計上し，令和６年 10 月から事業開始。12 人 282 件の利用があった。			
	令和７年度計画（取組内容）	令和６年度と同様に実施する。			
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施			

幼・保の現場も ICT 化！園と保護者間の連絡などを便利に！					
事業No.	62	事業名	保育園・幼稚園等業務支援システムの導入		
実施主体		市		担当課	子ども家庭課

事業内容		保育所・幼稚園現場に登降園の管理や保護者との連絡などに対応できるシステムを導入し，保育士・保護者双方の負担軽減を図るとともに，保護者のニーズに沿った施設運営に向けＩＣＴを活用した利便性向上に取り組む。 また，併せて見守りカメラを導入し，防犯対策を強化し各クラスの現場と職員室の双方向から児童を見守り，安心して児童を預けられる体制を整える。		
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		検討	実施	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	保育園・幼稚園等業務支援システムと見守りカメラを導入するため調整を行い，令和７年 10 月からの導入に向け調整を行った。		
	令和７年度計画（取組内容）	令和７年６月議会において補正予算計上し，10 月の稼働に向け事業を進めていく。		
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施		

子どもの健康はみんなの幸せ！１８歳まで医療費助成で応援します！					
事業No.	63	事業名	子ども医療費助成事業		
実施主体		市		担当課	保険年金課
事業内容		子どもの医療費を助成することにより，子どもの適正な医療機会の確保及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図る。 【対象者】 ０歳から 18 歳到達の年度末までの子ども 【助成内容等】 通院・入院に係る保険適用医療費の一部負担金を全額助成。 県内医療機関は現物給付（医療機関で受給者証提示により自己負担なし）。県外医療機関は償還払い（自己負担後，市へ申請し助成を受ける）。 県の補助あり（０歳から小学校就学前までのみ対象。所得制限あり。補助率 1/2。）。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	・助成対象者数　5，932 人（令和７年３月 31 日時点） ・助成額　176，300，631 円（令和７年３月 31 日時点） ・助成件数　80，367 件（令和７年３月 31 日時点）			
	令和７年度計画（取組内容）	継続実施			
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施			

<table>
<tr><th colspan="5">子どもたちの能力を最大限に引き出し，伸ばす！</th></tr>
<tr><td>事業No.</td><td>64</td><td>事業名</td><td colspan="2">「教育パッケージ」 による子ども・先生への投資</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>学校教育課，生涯学習課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="3">人口減少にあっても豊かな人材の育成を進めることを目的に子供たちの能力を最大限に引き出し伸ばすため，ふるさと納税を活用して，令和６年度から 10 年間で約 18 億円を投資し教育環境の充実を図るもの。
＜学校教育課分＞
【小中学生対象】
●ＡＩドリルの導入
個々の理解度や習熟度に応じた，自分のペースで学習できる環境作り
●英検受験料全額補助
英語力の向上を図り，自律的な学習の支援
●講演会・体験会の実施
文化人や一流スポーツ選手・指導者との交流から自分の夢を広げる機会をつくる
●学校図書の充実
本に親しみ考える力を養い，ＡＩ時代においても人間らしく自分の夢を自ら形づくる
●プログラミング教材の導入
論理的に考えられる力，情報活用能力を育てる
●ＡＬＴ増員による週末英語教室（希望する幼稚園・保育所含む。）
幼少期から英語にふれる機会を創出し，英語力の向上を図る
●国内語学研修（小学校高学年及び中学生対象）
英語学習へのモチベーション向上，英語による発信力，海外への興味・関心を高める
●小学生科学校外学習（４年生）・野外活動（５年生）補助
夢や希望を広げる機会の創出，自主的に行動する力・創造的な感性
●中学生修学旅行補助（中学生対象）
修学旅行の機会に科学技術の発展を学び，教養・識見を高める
●たつじんテスト（つまづき確認）の実施
一般の学力調査では見取れない児童の「つまづき」の原因を探り，補充学習や授業づくり等で当該児童への指導・支援に生かす
●特別支援教育ソフトの導入
個別の支援を要する児童生徒の教育支援計画・指導計画の作成支援及び一人ひとりに合った教材や研修動画を通じて先生をサポートする
●水泳補講・水泳指導講習会
水泳の基礎を学ぶ時期にコロナ禍で水泳授業が減少したことを起因とし，泳げない中学生が増加。夏季休業中に水泳教室を実施し，命を守るための水泳技能を習得する機会を設ける。教員対象の指導講習会も開催し，指導力を強化して泳力向上を図る
●指導者用デジタル教科書の導入</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">紙媒体の教科書に加え全教科にデジタル教材を搭載した指導書を購入し，質の高い授業実践につなげる
●マイスター教員の配置
学校訪問による示範授業，授業実践指導，研修会講師役として指導力向上を図る
●教員研修・先進地視察
教員の指導力向上を図る

【泳力向上対策事業】
コロナ禍で水泳授業ができなかった年代（中学生）を対象に，水泳技能を習得する機会を設ける。
・夏季休業時のプロインストラクターによる水泳教室
・スイミングスクールでの水泳授業
・教職員を対象とした水泳指導講習

＜生涯学習課分＞
令和６年度に整備したフェンシング専用練習場におけるスポーツ合宿誘致や各スポーツ施設の利用者ニーズの把握と施設の機能充実を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="2">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="3">＜学校教育課分＞
【小中学生対象】
●市内全小中学校へＡＩドリル（Qubena）を導入，タッチペン（全生徒 3，280 人分），ヘッドセット（小５，６，中学生 1，900 人分）配付済
●第１回英検受験料の補助（見込み：中学生 262 人，小学生５人，個人申込２人　928，000 円）
●プログラミング教材（MESH）購入（プログラミングブロック全７種×10 セット（貸出可能），マイスター教員による授業での活用支援）
●ＡＬＴ８月から１名増員（学校勤務から事務局配置に変更）
●国内語学研修 8/11～14（参加生徒 22 名，引率３名）実施
●小学生科学校外学習実施済１校・予定８校（３校は実施なし），野外活動実施済５校・予定５校（２校は実施なし）
●中学生修学旅行補助全９校実施
●たつじんテスト（ＰＤＦ版）全小学校で実施（２年生対象）
●特別支援教育ソフト（LITALICO）を全小学校で導入，中学校は３校トライアル実施
●水泳補講 7/26～8/21 実施済，水泳授業７～12 月気仙沼中学校が実施済（全 48 回：８学級×６回）
●全小学校で紙媒体に加えデジタル教材搭載の教師用指導書導入済（全教科：国，書，社，地，算，理，生，音，図，家，保，英，道）
●マイスター教員（数学・ICT）雇用し，市内各小中学校へ１校当たり２回以上派遣済</td></tr>
</table>

		●大館市へ先進地視察 7/９～10 実施（10 人：市内小中学校教諭６名，教育委員会職員４名（マイスター教員２名を含む。）） 【泳力向上対策事業】 ・夏季休業時のプロインストラクターによる水泳教室 全中学生を対象とし，民間のスイミングスクールにおいて水泳教室を実施 参加者 16 人を２グループに分け各５回実施 ・スイミングスクールでの水泳授業 気仙沼中学校で，７月から 12 月までに全学年（８学級）で各６回計 48 回の水泳授業を実施 ・教職員を対象とした水泳指導講習 プロインストラクターによる水泳指導講習会を２回実施（15 人参加） ＜生涯学習課分＞ ・旧気仙沼西高等学校体育館をフェンシング専用練習場として活用するため，備品の購入と練習環境の整備を行った。 ・スポーツ施設の機能充実のため，大川さくら総合公園にテントとラグビー競技で使用する備品を整備した。
	令和７年度計画 （取組内容）	＜学校教育課分＞ 【小中学生対象】 マンツーマンオンライン英会話（中学生を対象にタブレットを通して行う），海外短期語学留学への派遣（中高生を対象として，異文化への理解を深め，幅広い視野・コミュニケーション能力を身に付ける）も実施予定 ●英検全額補助継続実施 ●市内全小中学校へＡＩドリル（Qubena）をＲ６年度導入済，タッチペン（小学１年生 310 人分），ヘッドセット（小学５年生 395 人分）配付予定 ●プログラミング教材（MESH）追加購入（プログラミングブロック全７種×30 セット追加購入（貸出可能），マイスター教員による授業での活用支援） ●ALT 増員の継続 ●国内語学研修年２回実施予定 ●小学生科学校外学習，野外活動バス移動及び見学料補助 ●中学生修学旅行（大阪万博）全９校補助実施予定 ●たつじんテスト（ＰＤＦ版）の実施（小学２年生，中学１年生対象） ●特別支援教育ソフト（LITALICO）を R6 年度全小学校で導入済み，中学校は３校導入，６校トライアル実施 ●全小学校で紙媒体に加えデジタル教材搭載の教師用指導書導入済，中学校は令和７年度から導入予定（全教科：国，書，社，地，算，理，生，音，図，家，保，英，道） ●マイスター教員（数学・ICT）の雇用。市内各小中学校へ１校当たり２回以上派遣済，各校からの要請により１週間滞在型の訪問。プログラミング教育補助。

		【泳力向上対策事業】 ・継続実施 ・スイミングスクールでの水泳授業については，気仙沼中学校に加え，階上中学校，唐桑中学校でも実施予定 ＜生涯学習課分＞ ・関係各所と連携し，本市で学生のスポーツ合宿が可能となるようスポーツ施設の機能充実を図る。 ・利用者等のニーズに合った施設の環境整備を図る。
	令和８年度計画 （取組内容）	＜学校教育課分＞ 【小中学生対象】 継続実施 【泳力向上対策事業】 継続実施 ＜生涯学習課分＞ ・利用者等のニーズに合った施設の環境整備を図る。

より良い学校環境をつくり，人口減でも人材豊富な気仙沼に！					
事業No.	65	事業名	学校再編計画の検討・実施		
実施主体		市	担当課	学校教育課	
事業内容		少子化により，本市の小中学校の小規模化が進んでいることから，最適な学校規模や配置を検討し，児童生徒の学習・教育環境の整備を図る。 検討にあたっては「気仙沼市小中学校再編検討委員会」を立ち上げて進める。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	再編検討委員会では，小中学校や高校生と若者のワークショップや保護者，地区住民からの意見聴取会を実施し検討を進め，答申の中間報告案の策定を目指した。			
	令和７年度計画 （取組内容）	再編検討委員会がまとめた中間報告を受け，教育委員会では，保護者，地域住民への説明会やパブリックコメント等を実施する。聴取した意見を基に，再編検討委員会において最終答申に向けた協議を行う。 教育委員会では，再編検討委員会がまとめた答申を受け，市民への説明等を行い，再編計画（案）を決定し，再編を進める。			

	令和８年度計画 （取組内容）	再編計画（案）を推進するため，準備組織を立ち上げ再編に向けた具体の検討を進める。

国が行う学びの支援（大学・短大・専門学校等の授業料減免と給付型奨学金）					
事業№	66	事業名	高等教育の修学支援新制度（国）等の周知徹底		
実施主体		市		担当課	学校教育課
事業内容		国の就学支援新制度及び民間の奨学金について各高校への周知を図る。 令和６年度から市教委が窓口となって実施する財団法人台湾佛教慈濟（ツーチー）慈善事業基金会による慈濟（ツーチー）新芽奨学金（給付型）について周知を行う。 【対 象 者】　市内に住所を有する高校３年生 【採用人数】　２名程度 【支給内容】　自宅通学生　：月額３万円 自宅外通学生：月額５万円 【支給期間】　卒業するまでの最短修業年限の最終月までの期間			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	市内各高校へ周知文書を配布。広報けせんぬま・市ＬＩＮＥを活用し周知。 ・慈濟（ツーチー）新芽奨学金（給付型） 令和６年度（採用者決定は令和５年度） 応募者　６名　採用者　３名			
	令和７年度計画 （取組内容）	現行の貸与型奨学金制度について貸与金額や償還期間の検討。 令和７年度（採用者決定は令和６年度） 応募者　４名　採用者　３名 慈濟（ツーチー）新芽奨学金（給付型）			
	令和８年度計画 （取組内容）	現行の貸与型奨学金制度について貸与金額や償還期間の検討。 慈濟（ツーチー）新芽奨学金（給付型）			

民間での保育所整備も後押し！					
事業№	67	事業名	企業内・併設保育所の設置に対する支援		
実施主体		市		担当課	子ども家庭課

事業内容		民間企業において，従業員の処遇改善などの取り組みで，企業内・併設保育所等の整備計画を後押しし，民間企業における人材確保と併せ，地域の保育枠の確保を図る。		
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）
		検討	実施	推進
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	開設希望事業者なし。		
	令和７年度計画（取組内容）	市内のニーズを把握しながら，開設希望事業者との調整を行う。		
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施		

障害のあるお子さんの教育・保育の機会を充実させ，その成長を見守ります！					
事業No.	68	事業名	民間教育・保育施設への心身障害児受入支援		
実施主体		市		担当課	子ども家庭課
事業内容		私立認可保育所，こども園，幼稚園において，心身障害児の受け入れのために支援員等を加配し運営する場合，運営費の一部を補助することで，事業者負担の軽減を図る。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績（取組内容）	私立教育・保育施設特別支援補助金交付要綱に基づき，事業を開始した。			
	令和７年度計画（取組内容）	幼児教育施設と保育施設により，県からの補助が異なることから，補助金額の見直しを行い，保育施設に係る補助金額を増額する。			
	令和８年度計画（取組内容）	継続実施			

<table>
<tr><th colspan="7">急な体調不良の際にも，パパ・ママをサポートできるサービス！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>69</td><td>事業名</td><td colspan="3">病児保育（体調不良児対応型）の実施と病後児預かりサービス開始を目指した取組の実施</td></tr>
<tr><td colspan="3">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>子ども家庭課</td></tr>
<tr><td colspan="3">事業内容</td><td colspan="4">両親が安心して就労できる環境づくりのため，保育施設において体調不良児対応型の病児保育の拡大を図るとともに，さらなる利便性向上のため病後児の預かりに向けた検討を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td colspan="2">令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="4">令和６年度から民間の葦の芽星谷幼稚園で，体調不良児対応型の病児保育を開始し，市内で４施設の実施体制を整えた。</td></tr>
<tr><td colspan="2">令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">引き続き，体調不良児対応型の病児保育の実施施設拡大や病後児の預かりサービスの実施に向けた検討を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="4">継続実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="7">経済的な負担を更に減らすことで家族の笑顔を増やします！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>70</td><td>事業名</td><td colspan="3">更なる負担軽減等を目指した取組の実施（第一子保育料の減免や学童保育支援員の処遇改善）</td></tr>
<tr><td colspan="3">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>子ども家庭課，学校教育課</td></tr>
<tr><td colspan="3">事業内容</td><td colspan="4">＜第一子保育料の減免＞
子育て世帯の負担軽減と就労支援のため，第一子保育料の無償化導入に向けた調整を行う。
＜学童保育＞
子ども・子育て支援交付金事業の「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業」を活用し，放課後児童クラブに従事する放課後児童支援員について，勤続年数や研修実績等に応じた賃金改善に必要な経費の補助を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>検討</td><td colspan="2">検討</td><td>検討</td></tr>
</table>

進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	＜第一子保育料の減免＞ 　保育ニーズの増加と受け入れ枠の確保見込みなどの状況を精査しながら，実施に向けた検討を行ったが，該当する０から２歳の保育所等未利用者が約４割いること等，受入態勢が整わないと判断した。 ＜学童保育＞ 　学童保育の無償化と併せて事業者と協議を継続。
	令和７年度計画 （取組内容）	＜第一子保育料の減免＞ 　保育ニーズの増加と受け入れ枠の確保見込みなどのバランスを見ながら，実施に向けた検討を行う。 ＜学童保育＞ 　特別な支援を必要とする児童の受け入れに係る職員の加配を行った場合の人件費補助等の検討を行う。
	令和８年度計画 （取組内容）	＜第一子保育料の減免＞ 　令和７年度の状況や受入態勢整備を行いながら検討を進める。 ＜学童保育＞ 　特別な支援を必要とする児童の受け入れに係る職員の加配を行った場合の人件費補助等の検討を行う。

４－２（施策・取組）　子育て情報の発信・コミュニティの創出等

子育て情報の全てがここで見つかる！					
事業No.	71	事業名	公式子育て情報サイト「ぽけっと」の充実		
実施主体		市	担当課	子ども家庭課	
事業内容		多くの方に，わかりやすい情報が届くよう，内容や見やすさを充実させる。			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	サイト内の公立保育所・幼稚園の掲載内容を統一し，イベント情報等の最新情報の掲載に努めた。 また，子育て情報アプリをリニューアルし，市からのお知らせや子育て支援施設等の検索ができる地域の子育て情報に合わせて，予防接種や発育曲線が記録できる母子健康記録機能が利用できるようになった。			
	令和７年度計画 （取組内容）	イベントや市からのお知らせ等，最新の情報発信に努める。			
	令和８年度計画 （取組内容）	継続実施			

<table>
<tr><th colspan="8">子どもを真ん中に置いたみんなの居場所を創る</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>72</td><td>事業名</td><td colspan="4">子どもの居場所づくり推進事業（子ども食堂などの運営支援）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="3">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td colspan="2">子ども家庭課，学校教育課，社会福祉課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="6">市内の子どもの居場所等を提供している子ども食堂などの運営を支援する。
【実施主体：市（子ども家庭課，学校教育課，社会福祉課）・子ども食堂運営団体等】</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td colspan="2">令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検討</td><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="6">市内の子どもの居場所について，活動を把握しきれていない団体等もあり，また，活動形態も多様であることから，現在の状況を確認しながら，子どもたちが，気軽に立ち寄ることができる事業に対し，国の交付金を活用した支援の有り方の検討を行った。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">＜子ども家庭課分＞
・国の交付金を活用し，事業の支援を行う。
＜学校教育課分＞
・フリースクール等民間団体運営費補助制度の検討・実施
・子どもが安心して過ごせる環境づくりに取り組むフリースクール等民間団体の運営費補助制度について検討し，令和７年度中に実施する。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="6">＜子ども家庭課分＞
継続実施
＜学校教育課分＞
継続実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="8">「まち全体で子育てを応援します！」そんなメッセージをパパ・ママに届けたい！</th></tr>
<tr><td colspan="2">事業No.</td><td>73</td><td>事業名</td><td colspan="4">子育て応援イベントの実施/子育て応援認証店制度の創設</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="3">民間又はクロスセクター</td><td>担当課</td><td colspan="2">子ども家庭課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="6">●子育て応援イベント
子育て中の親子及びプレパパママ向けイベントの開催
●子育て応援認証店制度の創設
子育て世代を歓迎する気持ちがあり，利用しやすい環境が整った市内の店舗を「子育て応援認証店」として認証する。
【実施主体：市（子ども家庭課）・けせんぬまコレクティブインパクトプラットフォーム コソダテノミカタ】</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td>令和６年度（実績）</td><td>令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="3">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="3">●子育て応援イベント
令和６年６月 30 日（日）開催
来場者数：約 1，400 人
●子育て応援認証店制度の創設
令和６年９月議会において補正予算計上し，10 月から「けせんぬま子育て応援店」認証制度を開始した。
【対象事業者】子どもと一緒に利用可能な飲食店
【認証項目・内容】子育て世代が利用する際に必要と感じる項目
例）子ども用食器・椅子，キッズメニュー
子連れ来店を歓迎するサービス　など
令和６年度は飲食店 55 店舗を認証し，その情報を発信した。</td></tr>
<tr><td>令和７年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">●子育て応援イベント
事業の継続を検討する。
●子育て応援認証店制度の創設
「けせんぬま子育て応援店」認証制度の他業種への展開と共に事業の継続を検討する。</td></tr>
<tr><td>令和８年度計画
（取組内容）</td><td colspan="3">継続実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="6">多世代が自然に集まる地域のサードプレイス。
賑わいがあって心地のいい時間を過ごせる場所を創る</td></tr>
<tr><td>事業No.</td><td>74</td><td>事業名</td><td colspan="3">多様な交流と遊びの場（屋内外の大型公園）の創出を目指した取組の実施</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施主体</td><td colspan="2">市</td><td>担当課</td><td>都市計画課，子ども家庭課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="4">多世代が集まる屋内外の遊び場（屋内外の大型公園）の創出を目指す。
なお，庁舎跡地活用の選択肢として，多目的利用による活用促進を図るため，ワン・テンビル内及び本庁舎跡地へ屋内外遊戯場施設の整備を検討する。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">年次計画</td><td colspan="2">令和６年度（実績）</td><td colspan="2">令和７年度（計画）</td><td>令和８年度（計画）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施</td><td colspan="2">推進</td><td>推進</td></tr>
<tr><td rowspan="2">進捗状況</td><td>令和６年度実績
（取組内容）</td><td colspan="5">・他市町村の施設等から情報収集，市内の子育て団体等から意見を聞きながら，整備内容の整理，必要性などについて確認した。
・令和６年度に策定した庁舎跡地活用の基本構想の中に，「屋内外の遊び場」を活用方針と導入材料として盛り込んだ。</td></tr>
</table>

	令和７年度計画 （取組内容）	・庁舎跡地・跡施設，教育・保育跡施設，その他既存施設の活用の可能性や民間活力の利用など，運営形態を含め検討する。
	令和８年度計画 （取組内容）	・庁舎跡地活用事業者の決定と併せて，屋内外遊戯場施設の整備内容を検討する。

４－３（施策・取組）　住宅確保のための支援

子育て世帯が必要とする住まいの確保を支援します！					
事業No.	75	事業名	空き家取得費補助金制度の創設（子育て世帯向け）		
実施主体		市	担当課	震災復興・企画課	
事業内容		空き家の「取得」に対しての補助を行うことにより，特に，子どもの誕生によりアパートが手狭となる「子育て世帯」や引越し費用が嵩む「移住者」の住宅取得費用の負担を軽減し，必要とする住まいの確保を図る。 【対象者】 市空き家バンク登録物件を取得した者であって，本市への移住者・二地域居住者又は子育て世帯に該当する者 【補助額等】 上限 1，000 千円（取得経費の 1/2）			
年次計画		令和６年度（実績）	令和７年度（計画）	令和８年度（計画）	
		実施	推進	推進	
進捗状況	令和６年度実績 （取組内容）	・令和６年９月議会において補正予算を計上し，10 月から募集を開始した。 ・子育て世帯からは２件の申請があり，子育て世帯の住まいの確保につながった。			
	令和７年度計画 （取組内容）	事業 No.53「移住者・二地域居住者用住宅整備モデル事業」と統合するなど，事業名を見直した上で，事業を継続し，推進していく。			
	令和８年度計画 （取組内容）	子育て世帯の住まいの確保のため，継続して実施する。			

事業名	市街地定住促進事業補助金の創設【3-5 再掲】

※P44 参照

５　移住・定住の促進

情報と支援が満載！「帰りたい・移住したい」を創り出す

【課題と論点】

・進学等のため転出する学生が，将来，気仙沼に戻るイメージをもてないまま気仙沼を巣立っている（市内企業の PR が不足しており，そもそもどのような仕事があるのか分からない。希望する業種がない。）

・男性より女性の U ターン率が低い（婚姻年齢のボリュームゾーンの男女比が 120（男）：100（女）となっている）

・全国に気仙沼の魅力を伝えきれておらず，訪れてもらう機会を十分に創出できていない。また，魅力を感じていても，雇用環境等を踏まえると移住に踏み切れない

【解決策の方向性】

移住希望者（帰郷を含む）の受入環境を整え，「理想のライフプランが叶う気仙沼での暮らし」がイメージできるよう取組を推進する。

また，持続可能な地域社会の構築を目指すことにより，『住み続けたいと思えるまち』，『住んでみたいと思われるまち』を実現する。

５－１（施策・取組）　市内企業等への就職促進【1-5 再掲】※P17～24 参照

地元企業のこと（仕事内容，給与，福利厚生，年間休日日数等）が詳しく分かる！	
事業名	企業ガイド Book 掲載情報の充実
企業説明会の情報をイッキ見！ここを見ればまとめて分かる！	
事業名	企業説明会情報の一元発信
先生は地元企業のスポークスマン！	
事業名	市内企業認知度向上支援策の実施（高校進路指導教諭向け）
地元企業に潜入せよ！ミッションをクリアしたとき，新たな気づきが必ずある！	
事業名	夏休み！学びのジョブ体験ウィーク（学びの産官学コンソーシアム）の充実
「女性の自己実現」を応援します！	
事業名	女性向けスキルアッププログラムと就業支援の強化
「短い時間で働きたい」「副業として働きたい」に応える求人情報を集めます！	
事業名	短時間ワーク情報の収集・発信

宮城県の移住就職支援！（企業説明会やインターンシップへの参加交通費や宿泊費の補助）	
事業名	宮城県 UIJ ターン就職活動・キャリア形成活動支援事業費補助金の周知強化
気仙沼に移住・就業する新卒者を応援します！	
事業名	新卒者向け移住支援（就活にかかる交通費や移転費用の補助）
ふるさと回帰意欲を高めます！	
事業名	県内学生等向け「ふるさとワーキングホリデー」の実施
家，用意します。気仙沼で安定した暮らしをスタート！	
事業名	市所有派遣職員宿舎活用による市内就職の促進（①企業での活用，②市職員確保策の一環としての活用）
事業名	市会計年度任用職員に UIJ ターン枠設置 （市内でやりたい仕事を見つけるための「とまり木」）

５－２（施策・取組）　移住者等の受け入れ態勢強化・サード・プレイスの創出
【3-2，3-5 再掲】※P35～36，P43～46 参照

理想の暮らしがここにある！親子で移住体験をしてみよう！	
事業名	親子おためし暮らし （旧：親子お試し移住（保育園利用型））
モデル住宅整備による魅力発信と住まい確保を支援！	
事業名	空き家取得費補助金制度の創設（移住者・二地域居住者用） （旧：移住者・二地域居住者用住宅整備モデル事業）
事業名	市街地定住促進事業補助金の創設
移住や二地域居住に対する需要を喚起します！	
事業名	移住者・二地域居住向け情報発信の強化
事業名	ふるさと回帰フェアへの出展継続
ふるさとを離れても繋がりを生み出します！	
事業名	関係人口の創出・拡大 （旧：関係人口コミュニティの創出）
「出会い・発見・学び」の中で自分らしさを見つける場所	
事業名	シェアハウスの整備促進（空き家改修支援事業補助金の充実）

内湾地区から市役所庁舎移転後の跡地周辺に賑わいの回遊動線を創り出す！	
事業名	官民連携まちなか再生推進事業
「空き家」「地域」「人」の関係を再構築し，心地良くくつろげる場所にリノベーション！	
事業名	空き家リノベーションによるサード・プレイスの創出 （空き家改修支援事業補助金の拡充）
好きなことに没頭できる時間，気の合う仲間と楽しく過ごす時間，それもサードプレイス	
事業名	勤労青少年ホーム「サン・パル」での講座開催・サークル活動支援